

土佐教育研究会

土 佐

No,150 2021.8

(ホームページ掲載)

創立 5 0 周年記念特集号

土佐教育研究会第 12 回研究大会

土佐教育研究会創立 50 周年記念講演会

目 次

1	あいさつ	1
2	祝辞	2
3	歴代会長より	4
4	第12回土佐教育研究大会・創立50周年記念講演会	6
	1) 支部提案レジュメ	7
	2) 講演	26
5	活動の記録（10年間のあゆみ）	
	1) 役員名簿	27
	2) 19専門部会の活動記録	49
6	高知県下5支部の取り組み	60



ごあいさつ

土佐教育研究会
会長 藤田 由紀子

土佐教育研究会創立50周年を迎えるにあたり、一言御挨拶を申し上げます。

昭和47年に創立された土佐教育研究会は、50年の間数多くの研究実践を発表するとともに高知県の教育をリードする優れた数多の実践研究者を輩出してまいりました。改めて、先輩方が教育の理想を追求しながら築き上げてきた歴史と伝統の重みを感じています。そして、その伝統と志を確かに継承するとともに、新たな歴史を創造することが、私達に課せられた務めであると考えています。

私達は、今大きな変革の中にいます。

昨年度、小学校新学習指導要領が全面実施となりました。それに続き、本年度は中学校、来年度は高等学校でも新たな教育が始まります。コンテンツベースの教育からコンピテシーベースの教育への転換が求められています。また、小学校「外国語」の教科化や「プログラミング教育」の導入など新たな学びもスタートしています。

そして、新型コロナウイルス感染拡大による生活様式の変化によって学校生活も様変わりしました。これまで当たり前であった様々な行事が学校のルールが見直されるとともに、より柔軟な対応が求められるようになりました。

また、コロナ感染拡大を機に急速に進展したGIGAスクール構想によって、学校に1人1台のタブレット端末が導入され「個別最適化された学び方」やデジタルを活用した「協働的な学び」のスタイルが実現しようとしています。私たちは、社会のありようととも変わる教育の変革にフレキシブルに対応していかななくてはなりません。

さて、今回創立50周年を記念して開催されます記念講演会は、「みんなの特別支援教育～通常学級で取り組む事～」と題して、関西国際大学教育学部学部長、中尾繁樹教授にご講演いただきます。「ユニバーサルデザイン」「インクルーシブ教育」は学校現場の喫緊の課題です。また、創立記念講演会と同時開催されます第12回土佐教育研究大会で5支部から提案されます実践研究には「国際バカロレア初等教育プログラム」「組織改革」「教科担任制」「性の多様性」「総合的な学習」と今まさに旬のテーマが取り上げられています。このように本会から発信される提案、講演どれをとっても、この変革の時に、明日を生きる子ども達の成長と幸せを目指す私達にとって指針となるものばかりであると自負しております。これからも、教育の本質を見失うことなく、会員の皆様とともに具体的な取り組みを着実に積み上げていく土佐研であり続けたいと思います。

最後になりましたが、創立50周年にあたりご祝辞をいただきました、高知県教育委員会教育長 伊藤博明様、高知県市町村教育委員会連合会会長 竹内信人様に厚く御礼申し上げます。また、高知県教育委員会、高知県市町村教育委員会連合会、高知県小中学校長会、高知県小中学校教頭会、(公財)日本教育公務員弘済会高知支部、高知県文教協会はじめ関係諸機関の深いご理解とご支援に改めまして感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。

祝 辞

祝 辞



高知県教育長 伊藤 博明

土佐教育研究会創立50周年を迎えるにあたり、一言お喜びを申し上げます。

まず、土佐教育研究会におかれましては、50年の長きにわたり、子どもたちの確かな成長と幸せを願い、変化の激しい社会に対応する能力の育成を目指した教育実践を積み重ねるなど、本県教員の資質・指導力の向上や教育課題の解決、教育の振興に大きく貢献いただいておりますことに深く敬意を表します。また、近年、全国学力・学習状況調査等において改善傾向が見られますのは、先生方の熱心な取組の賜と感謝しております。

さて、私達は、昨年度以降、大きな変革を迎えています。1つめは、皆様もご承知のとおり、新学習指導要領が、小学校は昨年度から、中学校は今年度から全面実施となり、内容を教える授業から、資質・能力を育む授業へと転換を図ることが求められています。また、小学校では「外国語」の教科化や、「プログラミング教育」の必修化など、国際社会の動向を見据えた新たな学びがスタートし、中学校では、それを受けての学びの高度化が求められています。

2つめは、新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式の変化です。それに伴い学校において急速に進展してきたのが、1人1台端末を活用した「新しい学習スタイル」です。

県教育委員会におきましても、令和2年度に改訂した「第2期教育等の振興に関する施策の大綱」及び「第3期高知県教育振興基本計画」において、これまで取り組んできた「チーム学校の推進」や、「厳しい環境にある子どもへの支援や多様性に応じた教育の充実」などに加え、新たに「デジタル社会に向けた教育の推進」を基本方針の1つに掲げました。特に、「学校の新しい学習スタイル」の構築では、授業や放課後学習等でも活用できるデジタル教材を備えた県独自の学習支援プラットフォーム「高知家まなびばこ」の運用を開始し、個々の学ぶ力を引き出しながら、主体的・対話的で深い学びの実現を目指しています。

貴研究会におかれましては、「主体的・創造的な教育」を研究テーマとし、確かな実践を積み重ねて、その成果を常に発信していただいております。県教育委員会としましては、本県教育のさらなる振興が図られるよう、土佐教育研究会の皆様方との連携・協働を一層深めてまいりたいと考えております。

今後とも、貴研究会の益々のご発展と、会員の皆様方のさらなるご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



土佐教育研究会創立50周年 お祝いの言葉

高知縣市町村教育委員会連合会
会長 竹内 信人

土佐教育研究会創立50周年、誠におめでとうございます。

貴会は1972年創立以来、半世紀もの長きにわたり、県内最大の教育研究団体として、高知県の教育の充実・発展に多大な貢献をしてこられました。各教科・領域等における理論的・実践的な研究により、県内各小中学校の教育力、指導力の向上に寄与していただくとともに、全国大会、中四国大会、四国大会、県大会などを開催し、先進的で優れた教育実践を発表、交流していただきました。土佐教育研究会のこうした地道で熱心な活動により、本県の教育の質的向上が図られているのだと思います。高知縣市町村教育委員会連合会といたしまして、貴会のこれまでの営みに対し感謝と敬意を表しますとともに、創立50周年を心からお喜び申し上げます。

さて、高知県教育委員会は、令和元年度までの4年間を期間とする第1期の教育大綱及び第2期の高知県教育振興基本計画において、「学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち」、「郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材」の育成という基本理念のもと、様々な取組を進めてきました。

土佐教育研究会会員をはじめとする教職員の皆様の取組などによって、知の分野では、全国学力学習状況調査の結果において、小学校では引き続き全国上位に位置し、中学校も全国平均との差を縮めており、徳の分野では、道徳性等に関する調査の結果が向上し、体の分野でも、体力・運動能力が全国水準まで到達するなどの成果が出ています。

一方、本県の不登校の状況は、いまだ全国よりも高い水準にとどまっているなど、依然として対応すべき課題も残っています。また、Society5.0というような、技術革新が急速に進む中において、教育の果たす役割が極めて重要となっています。

こうした中、令和2年3月、第2期の教育大綱及び第3期の高知県教育振興基本計画が策定され、チーム学校の推進など、これまで成果をあげてきた取組を一層充実させるとともに、「デジタル社会に向けた教育の推進」を新たな柱として掲げ、6つの基本方針のもと、取組を進めていくこととなりました。これらは、子どもたちにしっかりとした学力をつけて進路を保障したい、人とのかかわりの中で自立や社会生活のために必要な力を身に付けさせたいとの願いをもって、諸先輩方から脈々と受け継がれてきた取組と多くは共通する取組であり、一方で、デジタル社会に向けた教育の推進や安心・安全な教育基盤の確保など、今日的な教育ニーズに対応した取組も充実していかなければならないと考えています。

このような折、本県の教育研究団体のリーダーである土佐教育研究会への期待は、ますます大きくなっているものと考えます。貴会の取組が、本県の教育力向上の重要な役割を担っているとの自負と誇りを持っていただき、一層の組織の拡大と取組の充実を図っていただきたいと存じます。今後とも、本県教育の充実のためにご尽力いただきますようよろしくお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝とご活躍、そして土佐教育研究会のますますのご発展を心から祈念申し上げます。高知縣市町村教育委員会連合会としましてのお祝いの言葉といたします。

歴代会長より





回想「土佐研」

第17代会長 別當尚史

土佐教育研究会創立50周年、誠におめでとうございます。

半世紀もの長きに渡って、高知県の自主的、民主的な研究活動を支え育ててこられた全ての会員の皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。

私が土佐教育研究会（土佐研）に入会したのは、小学校教員に採用された翌年の昭和57年だと記憶しています。その当時は、高知市教育研究会で所属部会の研究部員になったら自動的に土佐教育研究会の会員になるような雰囲気でしたので、私も同世代の仲間と共に算数・数学部会の一員となりました。「日々の授業にさえ手こずっているような自分が、こんな大きな規模の組織に入ってもいいのだろうか」という不安はあったのですが、算数・数学部会には高知市の仲間もたくさんいましたし、先輩の先生方から授業について手取り足取り教えていただく機会もありましたので、続けて研究活動に参加しました。

今振り返ると、その時やめずに研究活動を続けてきたからこそ、教師が一番大切にしなければならない「授業」や「学級経営」の力を向上させることができたと思っています。なかでも土佐教育研究会では、高知市の先生方だけではなく東部の安芸や西部の幡多の先生方とも一緒に研修する機会をもてたことが大きいと思います。ところ変われば、一単位時間の授業であっても教材解釈や扱う学習材が違っていたり、課題とする内容が違ったりもします。それが一単元の授業構成ともなると、授業者のねらいや対象児童の実態等によって多種多様な迫り方があることも学ばせていただきました。また、県大会や中・四国大会の研究授業や実践発表の場に立たせてもらうことで、自分なりに工夫した授業をする時の緊張感（少々のワクワク感も含む）や、提案事項の効果等について参加者から意見をもらう醍醐味？も味わわせていただきました。

その頃は、若年研修や年次研修などの公的な研修があまり多くなかったので、子どもたちの前に立つ担任としての自信をつけてくれたのは、「土佐教育研究会」や「高知市教育研究会」に鍛えていただいたおかげだと感謝しています。

教員生活も折り返し地点を過ぎた頃に先輩からの声がけもあり、土佐研本部の事務局長を担当しました。そして、退職前の4年間会長を務めました。その時に、事務局長や研究部長らと頭を悩ませたのが会員数の確保です。学校現場の多忙化や公的な研修の増加等によって、土佐教育研究会が主催する研究大会への先生方の参加が難しくなるに従って会員数も減少してきました。この傾向を持ち直すのは一筋縄ではいけないと思います。けれども、自分自身の課題を追究することができる自主的・民主的な研究組織であり、四国や全国ともつながっている唯一の研究組織「土佐教育研究会」の存在は絶対に衰退させてはならないと強く思っています。土佐の教育力を高めていくために、先生方には土佐研の研究活動を自己研鑽の場として活用してください。

『土佐研よ、永遠なれ！！』



土佐研創立50周年に寄せて

第18代会長 中田 正康

土佐教育研究会の創立50周年をこころよりお祝い申し上げます。

私が、土佐研の会長を務めたのは平成29年度と30年度の2年間でした。僅か2年間ですが、この2年の間に社会は激変しました。土佐研においても、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、これまで経験したことのない活動への大きな影響を受けたのではないかと想像します。学校においても、教育活動に多くの困難が伴ったことだと思います。子どもの安全・安心を第一としながら、日々の教育活動をどう保障し、保護者との連携をどう継続していくのか、少し想いを巡らしてみただけでもその困難は想像に難くありません。

しかし、この1年間で、重ねられた努力や創意工夫は、必ず、今後の教育の大きな糧となるのではないかと信じております。

さて、私が、会長を務めていた2年間について振り返ってみますと、土佐研のこれまでの活動の継承・発展をめざす一方で、直面する課題の解決に向けて取組んだ2年間がありました。

特に大きな課題となったのが、会員の減少と活動予算の確保の問題でした。

現在も続く大量退職の時期を迎え、新たな会員加入がそれに追いついていかない状態があり、新規の会員加入に向けて役員一同知恵を出し合いました。活動予算の確保については、会費等が減少する中で、これまでの研究活動の成果を損なうことのないように、いかに、経費の削減ができるのかについて検討を重ねました。会報の印刷の代わりに、ホームページでの閲覧にしたのも、そうした対応の一環でした。ホームページを活用することで、経費の削減と多くの方々への情報提供が可能となりました。

こうした課題に向き合いながら、度重なる役員会で多くの方々にご意見をいただく中で、少しずつ活路が開けてきた状況でした。

しかし、すべての課題が解決したわけではありません。今後も、課題解決に向けての取組は続くのだと思います。

土佐教育研究会は、1972年の発足以来、子どもたちの成長と幸福を願い、高知県レベルで唯一の教科・領域を網羅した民間教育研究団体として、主体的・創造的な教育を推進してきました。全県的な研究や全国レベルの研究は、土佐研の重要な役割の一つだと思います。

今後さらに、「主体的・創造的な教育を求めて」、子どもたちの幸せのために、多くの教育関係者のみなさまが土佐研に集われることを願っています。

最後に、役員のみなさま、会員のみなさま、高知県教育委員会はじめ、関係機関のみなさま、多くの方々にご支援いただきましたことに、あらためて感謝申し上げます。



第 12 回 土 佐 教 育 研 究 大 会 土 佐 教 育 研 究 会 創 立 50 周 年 記 念 講 演 会

- 1 期 日 令和3年8月16日 (月)
- 2 主 催 土佐教育研究会
- 3 後 援 高知県教育委員会、高知県市町村教育委員会連合会
(公財) 日本教育公務員弘済会高知支部
- 4 場 所 高知会館2階 白鳳の間
- 5 日 程 13:00～13:15 受付
13:15～13:25 開会行事
13:25～14:40 支部提案 (5支部より 各支部15分程度)
14:50～16:20 講演
16:20～16:30 閉会行事
- 6 支部提案

支部名	教科等	テーマ	発表者	所属
東部	教育課程	概念的理解を深める学びの創造 ～国際バカロレア初等教育プログラムの実践より～	百田 曜誠	香美市立大宮小学校
中部	社会	追究する子どもを育てる	彼末 健一	南国市立大篠小学校
高知	人権教育	性の多様性について理解を深める	宮田 伯子	高知市立一宮小学校
高岡	小規模・ 複式	小規模の良さを活かした総合的な学習の実践	黒瀬 忠行	佐川町立黒岩小学校
西部	学校経営	授業の質を向上させる組織改革 ～小学校における教科担任制を通して～	坂本恭美子	黒潮町立南郷小学校

7 講 演

演 題 「みんなの特別支援教育～通常の学級で取り組むこと～」

講 師 関西国際大学 教育学部 学部長 大学院人間行動学研究所

中尾 繁樹 教授

IB の学習者像

探究する人

私たちは、好奇心を育み、探究し研究するスキルを身に付けます。ひとりで学んだり、他の人々と共に学んだりします。熱意をもって学び、学ぶ喜びを生涯を通じてもち続けます。

知識のある人

私たちは、概念的な理解を深めて活用し、幅広い分野の知識を探究します。地域社会やグローバル社会における重要な課題や考えに取り組みます。

考える人

私たちは、複雑な問題を分析し、責任ある行動をとるために、批判的かつ創造的に考えるスキルを活用します。率先して理性的で理論的な判断を下します。

コミュニケーションができる人

私たちは、複数の言語やさまざまな方法を用いて、自信をもって創造的に自分自身を表現します。他の人々や他の集団のものの見方に注意深く耳を傾け、効果的に協力し合います。

信念をもつ人

私たちは、誠実かつ正直に、公平な考えと強い正義感をもって行動します。そして、あらゆる人々をもつ尊厳と権利を尊重して行動します。私たちは、自分自身の行動とそれに伴う結果に責任をもちます。

心を開く人

私たちは、自己の文化と個人的な経験の真価を正しく受け止めると同時に、他の人々の価値観や伝統の真価もまた正しく受け止めます。多様な視点を求め、価値を見だし、その経験を糧に成長しようと努めます。

思いやりのある人

私たちは、思いやりと共感、そして尊重の精神を示します。人の役に立ち、他の人々の生活や私たちを取り巻く世界を良くするために行動します。

挑戦する人

私たちは、不確実な事態に対し、熟慮と決断力をもって向き合います。ひとりで、または協力して新しい考えや方法を探究します。挑戦と変化に機知に富んだ方法で快活に取り組みます。

バランスのとれた人

私たちは、自分自身や他の人々の幸福にとって、私たちの生を構成する知性、身体、心のバランスをとることが大切だと理解しています。また、私たちが他の人々や、私たちが住むこの世界と相互に依存していることを認識しています。

振り返りができる人

私たちは、世界について、そして自分の考えや経験について、深く考察します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。

教科の枠をこえた6つのテーマ

☆6つのテーマの特徴

- ・ 私たちが共有する共通性をとらえている。
- ・ 世界全体における人間のありようは複雑で相互につながっていることを示している。
- ・ 世界で現実に行っている課題についての対話に児童をいざなう。
- ・ 教科を真の意味で組み込めるようにする。
- ・ PYP の独自性に貢献する。

Who we are 私たちは誰なのか

探究の対象：自己の本質／信念と価値観／個人的、身体的、心理的、社会的、精神的な健全さ／家族、友人、コミュニティ、文化圏を含めた人間関係／権利と責任／人間であるということの意味

Where we are in place and time 私たちはどのような場所と時代にいるのか

探究の対象：空間と時間における位置づけ／個人の歴史／故郷と旅／人類による発見、探検、移住／地域社会とグローバルの観点から見た個人と文明の関係およびそれらの相互のつながり

How we express ourselves 私たちはどのように自分を表現するのか

探究の対象：アイデア、感情、自然、文化、信念、価値観の発見と表現／私たちは自分の創造性をどのように振り返り、発展させ、楽しむのか／私たちはどのように美を鑑賞するのか

How the world works 世界はどのような仕組みになっているのか

探究の対象：自然界とその法則／自然界（物理学的・生物学的）と人間社会の相互作用／科学原理の理解を人間がどのように利用しているか／科学と技術の発展が社会と環境に及ぼす影響

How we organize ourselves 私たちは自分たちをどう組織しているのか

探究の対象：人間がつくったシステムとコミュニティの間の相互のつながり／組織の構造と機能／社会のなかで下される意思決定／経済活動と人類および環境への影響

Sharing the planet この地球を共有するということ

探究の対象：限られた資源を他の人々や生物と共有するにあたっての権利と責任／コミュニティとその内外の関係／平等な機会へのアクセス／平和と紛争解決

重要概念 (Key Concept)

教科の枠をこえた学習，あるいは教科に特化した学習における概念的理
解のためのレンズをもたらすもの。重要な問いの鍵となるもの。

Form 特徴 それはどのようなものか？

すべてのものは、観察、特定、描写そして分類可能な、認識できる特徴をもつ形式があるという理解。

Function 機能 それはどのように機能するのか？

すべてのものには、調査可能な目的、役割、行動方法があるという理解。

Causation 原因 それはなぜそうなのか？

物事は理由がなく起こることはなく、起因関係があり、行動には結果が伴うという理解。

Change 変化 それはどのように変わっているのか？

変化とは一つの状態からまた別の状態へ移るプロセスであり、普遍的で不可避なものである、という理解。

Connection 関連 それは他のものとどのようにつながっているのか？

私たちは個々の要素による行動が他のものに影響を及ぼす相互作用システムを持った世界に生きているという理解。

Perspective 視点 どのような見方があるのか？

知識はものの見方によって制御されており、異なるものの見方は異なる解釈、理解、発見を生み、ものの見方は個人的、集団的、文化的そして学問的でありえるという理解。

Responsibility 責任 私たちにはどんな責任があるのか？

人々は自分の理解にもとづいて選択を行い、その結果とし人々がとる行動は違いを生むという理解。

参考資料：IB資料「Making the PYP happen」

学年		①	②	③	④	⑤	⑥
1	セントラルアイデア	私たちの生活は人々のはたらきによって支えられている	自然界には法則がたくさんある	生き物は互いにつながっている	見方が変われば魅力が広がる	公共施設は人々の繋がりを強化する	私たちはたくさんの愛でかこまれている
	領域の必須項目	組織の構造と機能	自然界とその法則について	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について	私たちはどうやって考え・感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか	場所と時間への適応	自分自身の性質、家族・友人・コミュニティ・そして文化圏を含めた人間関係
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①学校の役割と働く人の探究(機能) ②学校と家の違いの探究(特徴)	①観察の視点と方法の探究(特徴) ②植物の成長にともなう変化の探究(変化) ③植物のさまざまな姿の探究(機能)	①生き物の相互関係の探究(関連) ②生き物のからだの仕組みの探究(特徴) ③生き物を大切にするために私たちにできることの探究(責任)	①遊びの多様性の探究(視点) ②創造的な遊びの探究(変化)	①公共施設の役割とそこで働く人の探究(機能) ②公共施設と家の違いの探究(責任)	①自分自身の成長の探究(変化) ②自身の成長の背景の探究(原因)
2	セントラルアイデア	すべてのシンボルにはメッセージがこめられている	私たちは自然の恩恵と脅威の中で生きている	人間の生活は科学の力とともに発展してきた	それぞれの町は時間的空間と場所的空間でできている	思いを表現する方法はたくさんある	個性の融合がコミュニティを活性化させる
	領域の必須項目	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について	科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか	場所と時間への適応	私たちはどうやって考え・感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか	自分自身の性質、信念と価値観
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①サインとシンボルのもつ意味の探究(機能) ②シンボル化された10の学習者像の探究(関連) ③シンボルを大切にすることの探究(責任)	①自然の恩恵と脅威の探究(特徴) ②体感、実感する自然の恩恵と脅威の探究(視点) ③自然を生かした生活の探究(関連) 植物の発芽と成長⑤	①科学の力の特性と働きの探究(機能) ②科学の力と私たちのくらしの関わりの探究(関連) ③科学の力の利用の探究(変化)	①地図表現の探究(機能) ②地域と自分との関わりの探究(関連) ③自分たちの町「香北」の探究(特徴)	①ノンバーバルな表現の方法の探究(特徴) ②ノンバーバルな表現と受け取り方の探究(原因、視点)	①自分と他者の違いの探究(視点) ②人々の相互関係の探究(関連) ③互いの尊重の探究(責任)
3	セントラルアイデア	学びは人生を豊かにする	いろいろな人のこだわりで私たちの生活は成り立っている	自由な発想が豊かな創造力につながる	今は過去で創られ、未来は今が創る	消費者の選択と地球環境は関係する	人々の生活は自然現象に適応し、変化してきた
	領域の必須項目	自分自身の性質、信念と価値観	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	私たちの美の鑑賞について	地球規模・そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について	自然界(物理学的および生物学的な)と人間社会のかかわり
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①キーコンセプトを通じた学びの探究(特徴) ②消防署の役割と働く人々の探究(機能) ③自分たちに学びの探究(関連)	①地域でこだわりをもって仕事をしている人の探究(特徴) ②こだわりが自分たちの生活に与えている影響の探究(関連) ③こだわりに支えら生活している地域の子どもの役割の探究(責任)	①表現の技の探究(特徴) ②思いの具現化の探究(変化) ③作者の思いの探究(視点) 1, 2学期	①昔と今の生活の移り変わりの探究(変化) ②時代を変えた人々の探究(原因) ③未来を創る自分たちにできることの探究(責任)	①ごみの種類と行方の探究(機能) ②ごみとは何かの探究(視点) ③地球環境を守るために私たちにできることの探究(責任)	①太陽・月・星の現象の探究(変化) ②身の回りの事象の原因の探究(原因) ③私たちの生活とのかかわりの探究(関連)
4	セントラルアイデア	水は限りある資源である	地形と気候は文化に影響する	制約と創造は芸術の源である	産業のかけ算は地域を救う	幸せな未来は心と体の健康から始まる	食文化の形成は化学的変化と密接に関係している
	領域の必須項目	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について	地球規模・そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性	私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ、楽しむのか	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	個人的・身体的・精神的・社会的・そしてスピリチュアルな健康	科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①水と私たちの関係の探究(関連) ②限りある資源である水の循環の探究(機能) ③限りある資源である水の重要性の探究(責任)	①世界から見た日本の探究(視点) ②暮らしと気候・風土のかかわりの探究(関連) ③衣食住から見る地域の暮らしの探究(特徴)	①制約のもつ価値の探究(機能) ②詩・短歌・俳句の創作の探究(特徴) ③作品の味わい方の探究(視点)	①日本の産業の探究(特徴) ②産業の掛け算の探究(変化) ③郷土を担う私たちの生活の探究(責任)	①人の体と病気の因果関係の探究(原因) ②健康な人の体の働きの探究(機能) ③よりよい暮らしの探究(変化)	①科学的法則の探究(機能) ②生活の中の科学的法則の探究(原因、関連)
5	セントラルアイデア	情報収集や分析は、我々の生活をより確かなものにする	自由は権利の相互的な尊重の上に成立する	すべての情報は意図的に編集されている	人間の選択は環境に影響を与える	産業のかけ算は地域を救う	歴史は常に未来へ問いかける
	領域の必須項目	自然界(物理学的および生物学的な)と人間社会のかかわり	権利と責任	私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ、楽しむのか	機会均等の実現について	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	地球規模・そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①情報収集と分析、予測の探究(特徴) ②情報収集、分析、予測の方法と科学技術の進展の探究(変化) ③予測が私たちの生活に及ぼす影響の探究(関連)	①法と義務と権利の探究(機能) ②人類が獲得してきた権利の探究(原因) ③真の自由の探究(責任)	①情報のもつ側面の探究(視点) ②編集者の意図の探究(原因) ③情報発信者のもつ責任の探究(責任)	①それぞれの立場から見る環境問題の探究(視点) ②世界の環境問題の背景の探究(原因) ③未来を守る私たちの責任の探究(責任)	①日本の産業の探究(特徴) ②産業の掛け算の探究(変化) ③郷土を担う私たちの生活の探究(責任)	①戦争の背景の探究(原因) ②互いの国の立場から見た戦争の探究(視点) ③歴史からの教訓の探究(責任)
6	セントラルアイデア	一人ひとりが地球人としての役割をもっている	自由は権利の相互的な尊重の上に成立する	責任ある選択と行動がより良い未来を創造する	食文化の形成は化学的変化と密接に関係している	世界の創造は人類の移動と関係する	想像と創造の融合が感動を生む
	領域の必須項目	コミュニティ内およびコミュニティ関係の関係性、平和そして紛争解決	権利と責任	組織の構造と機能、社会的意思決定	科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか	人類による発見・探検・移住	私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ、楽しむのか
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	Exhibition 平和の追求	①法と義務と権利の探究(機能) ②人類が獲得してきた権利の探究(原因) ③真の自由の探究(責任)	①私たちの生活と税金の関係の探究(関連) ②国の政治の仕組みの探究(機能) ③私たちがもつ一票の重みの探究(責任)	①科学的法則の探究(機能) ②生活の中の科学的法則の探究(原因、関連)	①様々な国の成立の探究(特徴) ②人類の移住の背景の探究(原因) ③人類が目指すべき未来の探究(責任)	①人の心を動かす作品の探究(視点) ②表現の技の探究(機能) ③思いの具現化の探究(原因)

学年		Who we are	Where we are in place and time	How we express ourselves	How the world works	How we organize ourselves	Sharing the planet
1	セントラル アイデア	私たちはたくさんの 愛でかこまれている	公共施設は人々の繋がりを強化する	見方が変われば魅力が広がる	自然界には法則がたくさんある	私たちの生活は人々のはたらきによって支えられている	生き物は互いにつながっている
	領域の必須項目	自分自身の性質, 家族・友人・コミュニティ・そして文化圏を含めた人間関係	場所と時間への適応	私たちはどうやって考え・感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか	自然界とその法則について	組織の構造と機能	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①自分自身の成長の探究(変化) ②自身の成長の背景の探究(原因)	①公共施設の役割とそこで働く人の探究(機能) ②公共施設と家の違いの探究(責任)	①遊びの多様性の探究(視点) ②創造的な遊びの探究(変化)	①観察の視点と方法の探究(特徴) ②植物の成長にともなう変化の探究(変化) ③植物のさまざまな姿の探究(機能)	①学校の役割と働く人の探究(機能) ②学校と家の違いの探究(特徴)	①生き物の相互関係の探究(関連) ②生き物のからだの仕組みの探究(特徴) ③生き物を大切にするために私たちにできることの探究(責任)
2	セントラル アイデア	個性の融合が コミュニティを活性化する	それぞれの町は時間的空間と 場所的空間でできている	思いを表現する方法はたくさんある	人間の生活は科学の力とともに発展してきた	すべてのシンボルにはメッセージがこめられている	私たちは自然の恩恵と脅威の中で生きている
	領域の必須項目	自分自身の性質, 信念と価値観	場所と時間への適応	私たちはどうやって考え・感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか	科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①自分と他者の違いの探究(視点) ②人々の相互関係の探究(関連) ③互いの尊重の探究(責任)	①地図表現の探究(機能) ②地域と自分との関わりの探究(関連) ③自分たちの町「香北」の探究(特徴)	①ノンバーバルな表現の方法の探究(特徴) ②ノンバーバルな表現と受け取り方の探究(原因, 視点)	①科学の力の特性と働きの探究(機能) ②科学の力と私たちのくらしの関わりの探究(関連) ③科学の力の利用の探究(変化)	①サインとシンボルのもつ意味の探究(機能) ②シンボル化された10の学習者像の探究(関連) ③シンボルを大切にすることの探究(責任)	①自然の恩恵と脅威の探究(特徴) ②体感, 実感する自然の恩恵と脅威の探究(視点) ③自然を生かした生活の探究(関連) 植物の発芽と成長⑤
3	セントラル アイデア	学びは人生を豊かにする	今は過去で創られ, 未来は今が創る	自由な発想が 豊かな創造力につながる	人々の生活は自然現象に適応し, 変化してきた	いろいろな人のこだわりで 私たちの生活は成り立っている	消費者の選択と 地球環境は関係する
	領域の必須項目	自分自身の性質, 信念と価値観	地球規模・そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性	私たちの美の鑑賞について	自然界(物理学のおよび生物学的な)と人間社会のかかわり	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①キーコンセプトを通じた学びの探究(特徴) ②消防署の役割と働く人々の探究(機能) ③自分たちに学びの探究(関連)	①昔と今の生活の移り変わりの探究(変化) ②時代を変えた人々の探究(原因) ③未来を創る自分たちにできることの探究(責任)	①表現の技の探究(特徴) ②思いの具現化の探究(変化) ③作者の思いの探究(視点) 1, 2学期	①太陽・月・星の現象の探究(変化) ②身の回りの事象の原因の探究(原因) ③私たちの生活とのかかわりの探究(関連)	①地域でこだわりをもって仕事をしている人の探究(特徴) ②こだわりが自分たちの生活に与えている影響の探究(関連) ③こだわりに支えら生活している地域の子どもの役割の探究(責任)	①ごみの種類と行方の探究(機能) ②ごみとは何かの探究(視点) ③地球環境を守るために私たちにできることの探究(責任)
4	セントラル アイデア	幸せな未来は 心と体の健康から始まる	地形と気候は文化に影響する	制約と創造は芸術の源である	食文化の形成は化学的変化と密接に関係している	産業のかけ算は地域を救う	水は限りある資源である
	領域の必須項目	個人的・身体的・精神的・社会的・そしてスピリチュアルな健康	地球規模・そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性	私たちはどうやって自分の創造性について考え, それを発展させ, 楽しむのか	科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかという取り組み上での権利と責任について
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①人の体と病気の因果関係の探究(原因) ②健康な人の体の働きの探究(機能) ③よりよい暮らしの探究(変化)	①世界から見た日本の探究(視点) ②暮らしと気候・風土のかかわりの探究(関連) ③衣食住から見る地域の暮らしの探究(特徴)	①制約のもつ価値の探究(機能) ②詩・短歌・俳句の創作の探究(特徴) ③作品の味わい方の探究(視点)	①科学的法則の探究(機能) ②生活の中の科学的法則の探究(原因, 関連)	①日本の産業の探究(特徴) ②産業の掛け算の探究(変化) ③郷土を担う私たちの生活の探究(責任)	①水と私たちの関係の探究(関連) ②限りある資源である水の循環の探究(機能) ③限りある資源である水の重要性の探究(責任)
5	セントラル アイデア	自由は権利の相互的な 尊重の上に成立する	歴史は常に未来へ問いかける	すべての情報は意図的に 編集されている	情報収集や分析は, 我々の生活をより確かなものにする	産業のかけ算は地域を救う	人間の選択は環境に影響を与える
	領域の必須項目	権利と責任	地球規模・そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性	私たちはどうやって自分の創造性について考え, それを発展させ, 楽しむのか	自然界(物理学のおよび生物学的な)と人間社会のかかわり	人間の作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性	機会均等の実現について
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①法と義務と権利の探究(機能) ②人類が獲得してきた権利の探究(原因) ③真の自由の探究(責任)	①戦争の背景の探究(原因) ②互いの国の立場から見た戦争の探究(視点) ③歴史からの教訓の探究(責任)	①情報のもつ側面の探究(視点) ②編集者の意図の探究(原因) ③情報発信者のもつ責任の探究(責任)	①情報収集と分析, 予測の探究(特徴) ②情報収集, 分析, 予測の方法と科学技術の進展の探究(変化) ③予測が私たちの生活に及ぼす影響の探究(関連)	①日本の産業の探究(特徴) ②産業の掛け算の探究(変化) ③郷土を担う私たちの生活の探究(責任)	①それぞれの立場から見る環境問題の探究(視点) ②世界の環境問題の背景の探究(原因) ③未来を守る私たちの責任の探究(責任)
6	セントラル アイデア	自由は権利の相互的な 尊重の上に成立する	世界の創造は 人類の移動と関係する	想像と創造の融合が感動を生む	食文化の形成は化学的変化と密接に関係している	責任ある選択と行動がより良い 未来を創造する	一人ひとりが地球人としての 役割をもっている
	領域の必須項目	権利と責任	人類による発見・探検・移住	私たちはどうやって自分の創造性について考え, それを発展させ, 楽しむのか	科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか	組織の構造と機能, 社会的意思決定	コミュニティ内およびコミュニティ関係の関係性, 平和そして紛争解決
	Key Concepts キーコンセプト Lines of Inquiry	①法と義務と権利の探究(機能) ②人類が獲得してきた権利の探究(原因) ③真の自由の探究(責任)	①様々な国の成立の探究(特徴) ②人類の移住の背景の探究(原因) ③人類が目指すべき未来の探究(責任)	①人の心を動かす作品の探究(視点) ②表現の技の探究(機能) ③思いの具現化の探究(原因)	①科学的法則の探究(機能) ②生活の中の科学的法則の探究(原因, 関連)	①私たちの生活と税金の関係の探究(関連) ②国の政治の仕組みの探究(機能) ③私たちがもつ一票の重みの探究(責任)	Exhibition 平和の追求

土佐教育研究会第12回土佐教育研究大会
土佐教育研究会創立50周年記念講演会

追究する子どもを育てる

令和3年8月16日(月)

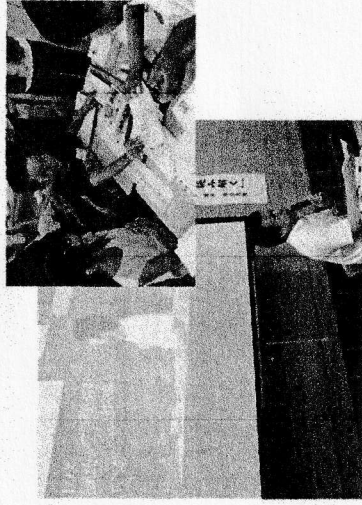
中部支部 社会科
南国市立大隈小学校 彼末 健一

1 追究する子どもを育てる社会科教育研究会研修会

国士舘大学教授

元文部科学省視学官 澤井 陽介先生

「追究の鬼を育てる」 有田 和正先生

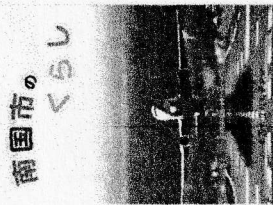


2 南国市の課題

- (1) 社会科を研究する教員の減少
○南国市教育研究所の教科・教科外部会の廃止



- 社会科副読本「南国市のくらし」(3・4年生用)
- " 「南国市の歴史」(6年生用)
 - ・編集・執筆教員の減少…かつては、社会科部会の教員が担当
 - ・編集委員 = 市内13校より、1名以上ずつ選出
(毎年メンバーが代わる。ノウハウの継承が困難)



2 南国市の課題 (高知県の課題)

- (2) 初任者の約8割が県外出身者
○高知県の地理・歴史・風土を知らない



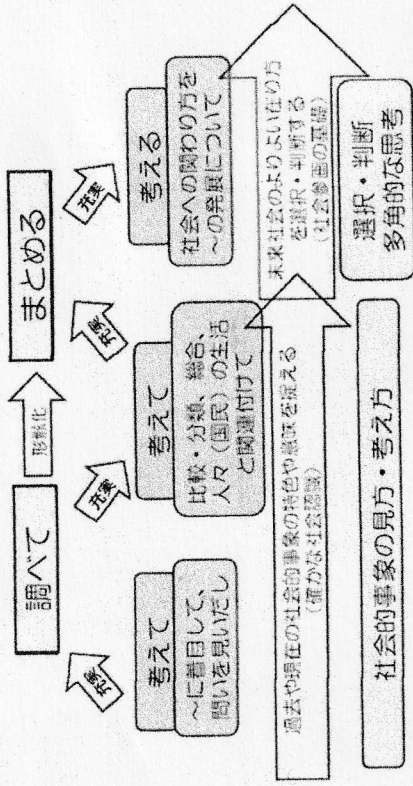
- 学校・教員の困り感、要望
 - ・社会科の授業をどのようにつくっていくべきなのか…
 - ・副読本の「指導の手引き(指導書)」をつくってほしい…

要望に応えていくことが本研究会の存在意義!

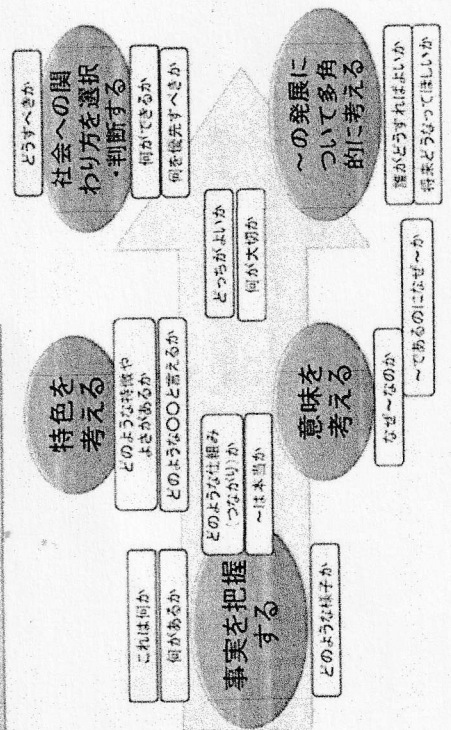
3 課題改善に資するため

- (1) 冬季研修会の開催
 - 公開授業…追究する子どもの姿 → 「指導の手引き」作成
 - 澤井先生の講演…旬のテーマ
 - 教材開発・授業づくりミニ講座
- (2) 南国市教育研究所とのコラボ
 - 「南国市のくらし」を活用した授業づくり講座 } 若年教員対象
 - 地域教材開発フィールド・ワーク (バスツアー)
- (3) 歴史民俗資料館・埋蔵文化財センター等とのコラボ
 - 「南国市のくらし」「南国市の歴史」の共同執筆

1 社会科らしい問題解決的な学習の充実



「問いの深まり」の例(社会科)



く日探、意味や事象のつながりを探るという段階で、人々の関心は、
 ① 特色を捉える、② 分類、③ 総合、④ 人々の生活と関連付けて、⑤ 社会への関わり方について、⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤) の順に進んでいく。

① 特色を捉える: ① 特色を捉える、② 分類、③ 総合、④ 人々の生活と関連付けて、⑤ 社会への関わり方について、⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤)

② 分類: ② 分類、③ 総合、④ 人々の生活と関連付けて、⑤ 社会への関わり方について、⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤)

③ 総合: ③ 総合、④ 人々の生活と関連付けて、⑤ 社会への関わり方について、⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤)

④ 人々の生活と関連付けて: ④ 人々の生活と関連付けて、⑤ 社会への関わり方について、⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤)

⑤ 社会への関わり方について: ⑤ 社会への関わり方について、⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤)

⑥ 未来社会のよりよい仕方を
 選択・判断する (社会参画の基盤)

私の社会科授業のスタンダード

つかむ

○ 対象と出合い、問題をつかむ。

追究する

○ 予想を立てる。

○ 調べて、自分の考えをもつ。

○ 考えを交流し、深める。

まとめ

○ 学習をまとめ、ふり返る。

○ あたらしい問題を見つける。

単元・小単元・一時間の学習の中で

【実物】

・既習事項

・経験や体験

・これまでに身につけた知識

・観察・見学

【動画】

・教科書

・資料集

・社会科事典

・南国市の歴史・くらし

・図書の本

・その他

根拠や解釈を示しながら自分の考えを友だちに伝える。
 ・友だちの考えを聞きながら資料等で確かめ、考えを深める。

本時の課題についてまとめる。
 ・「今日の学習で」を書き、学習をふり返る。

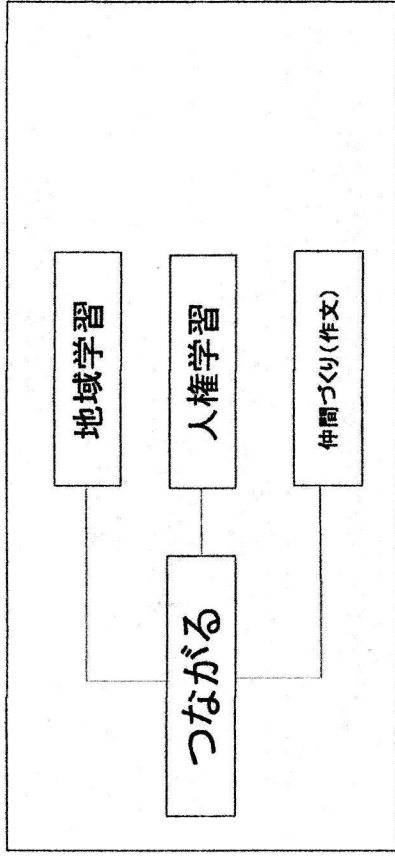
子どもの言葉で始まる授業

第37回追究する子どもを育てる社会科教育研究会冬季研修会 (案)

- 1 日時 令和3年12月4日 (土) 10:30~16:45
- 2 日程
 - 10:30~11:15 授業① (大篠小学校5年1組)
 - 11:30~12:20 研究協議 (授業①について)
 - 12:20~13:30 昼食・休憩
 - 13:30~14:15 授業② (大篠小学校4年4組)
 - 14:30~15:10 研究協議 (授業②について)
 - 15:20~16:40 講話
 - 16:40~16:45 閉会行事
- 3 場所 南国市立大篠小学校 視聴覚室 (南舎4階)
- 4 講師 国士館大学 教授 澤井陽介 先生

性の多様性について理解を深める

2021年8月16日
総合的な学習の時間 人権学習
高知市立一宮小学校 宮田伯子



6年人権学習の指導計画(総合的な学習の時間・社会科)

- (1)教科書無償化闘争
- (2)日本国憲法(国民主権・基本的人権の尊重・平和主義)
- (3)ハンセン病・アイヌの人々
- (4)平和学習
- (5)社会科歴史学習(身分ごとに異なる暮らし・腑分けと解体新書)
洪染一揆を闘った人々
差別されてきた人々の仕事(中世～近世)
きびしい差別の中をたくましく生きぬいてきた人々(賤称語指導)
解放令・差別に対する闘い・全国水平社
- (6)くらしを高めてきた地域の人々
- (7)性的指向・性自認
- (8)10の課題

▶なぜ性的指向・性自認の学習を進めていくのか？

多様な性について理解を深めるため
お互いを尊重できる人間関係を築いていくため
性的マイノリティ者が人口の約8%～10%という結果から身近にいること
が予想されるため
将来、差別にであつたときのため 等

▶そのために

科学的認識
仲間づくり
自分の中の差別意識に向き合う

正しいこと
正しく分析し
正しく伝え
正しく導く
自分と向き合う

総合的な学習の時間

笑顔あふれる一宮～今の自分にできること～

差別に対する8つの立場

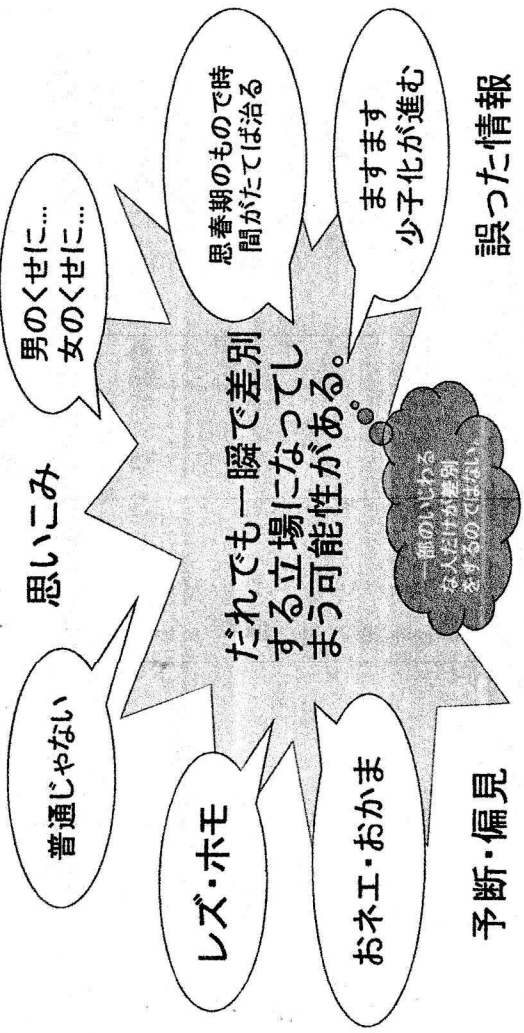
(同和問題に関する啓発の手引き 福岡県参照)

- ①差別をする人
- ②差別をあおる人
- ③差別に同調する人
- ④差別に対し無関心な人
- ⑤差別に傍観者の立場で接する人
- ⑥差別に対して無知な人
- ⑦差別される人
- ⑧差別をなくすために努力する人

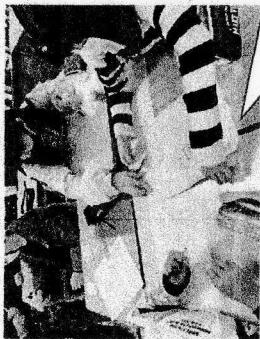
総合的な学習の時間

単元名:性の多様性について考えよう

- ①差別に対する8つの立場 第1回
「男らしさ、女らしさ」とは?について意見を出し合う
DVD視聴→自分の差別意識に気付く
- ② 絵本の読み聞かせ
「タンタンタンゴはパパふたり」「くまのトーマスは女の子」「王さまと王さま」
- ③もっと知りたいことを調べる(調べ学習)
- ④トランスジェンダーである大久保曉さんに質問したいことを考える
- ⑤⑥ トランスジェンダーである大久保曉さんの話を聞く
- ⑦差別に対する8つの立場 第2回
- ⑧新聞をつくって地域へ発信する(児童館やふれあいセンターに掲示)



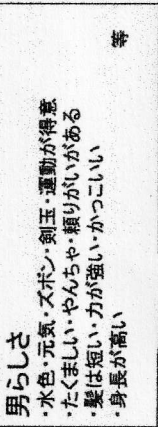
①差別に対する8つの立場 第1回
「男らしさ、女らしさ」とは？と聞いて意見を出し合う
DVD視聴→自分の差別意識に気付く



女らしさ

- ・ピンク・おしやれ・きれいな化粧・スカート
- ・料理・髪が長い・家事・字がきれい
- ・かわいいものが好き
- ・運動があまり好きでない

等



男らしさ

- ・水色・元氣・スポン・剣玉・運動が得意
- ・たくましい・やんちゃ・頼りがいがある
- ・髪は短い・力が強い・かっこいい
- ・身長が高い

等



1時間の児童の学び

- ・最近まで「ホモ」という言葉を使っていいから、差別をしている人だと思っただけだった。無知なことから、遊びの中で使ってしまった。この学習で知識的なことも学んでいきたい。
- ・DVDをみて、自分が差別していたことに気づいた。自分の発言が恥ずかしいと思っただけだった。差別は無意識のうちにあることがわかった。

②絵本の読み聞かせ

児童の感想



・お父さんが二人いても家庭は幸せだから、お父さんが二人いてもいいと思った。
・人間も動物もだれを好きになろうと自分の自由。飼育員さんのように理解しようとする人になりたいし、そういう人が増えてほしい。

くまのトーマスはおんなのこ

トーマスのおんなのこ



・友達には性別は関係ないと思うところが本当の友達だと思った。
・友達に自分のことを話すのは勇気がいることだけど、本当の友情があるから話したと思う。

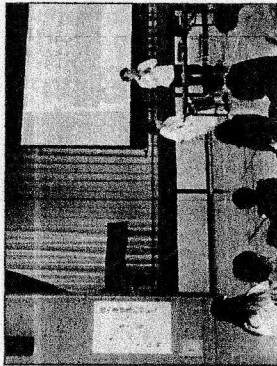


・お姫様と王様が結婚するのが当たり前と感じてしまいが、王様は王様を好きになった。好きな人を好きといえる王様がいい。
・王様のお母さんの女王様が結婚のことをいうのは、おかしいと思った。王様は王様と結婚できてよかった。

③もっと知りたいことを調べる
④トランスジェンダーである大久保さんに質問したいこと

- ・男・女で分けられることに悩んだり、困ったりしたことは何ですか？
- ・トランスジェンダーであることに気づき、自分の思いの持ち方に変化はありましたか？
- ・トランスジェンダーであるということに気づき、悩むことや苦しかったことはありますか？
- ・カミングアウトをして手術をするときに反対されることはありませんでしたか？
- ・日本では同性が結婚できないことについて、どう思いますか？

⑤⑥ トランスジェンダーである大久保さんの話を聞く



性の多様性について
～一人一人違うから輝く～
大久保 暁

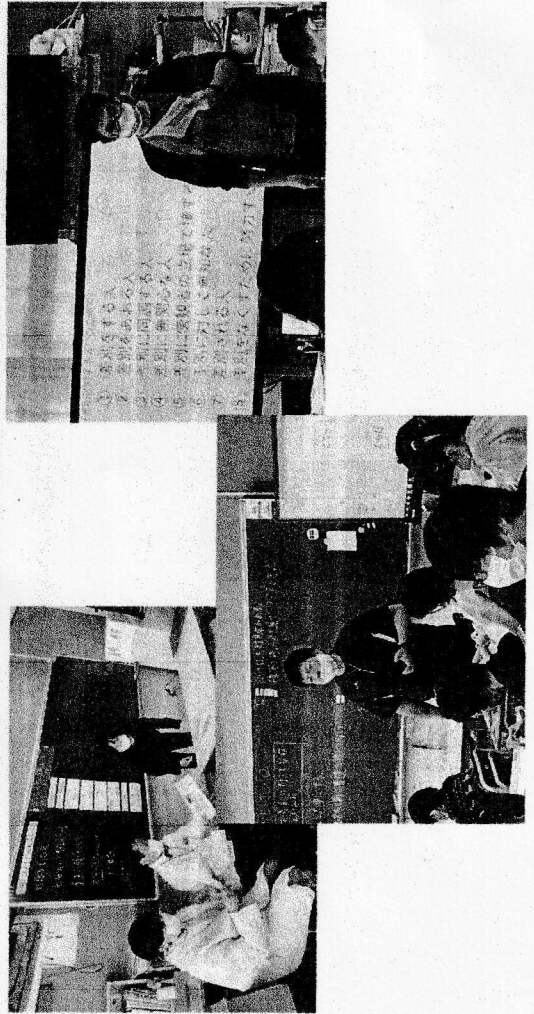
- ・性のあり方4要素
見た目で判断してはいけない
決めるのは自分自身
- ・トランスジェンダーといっても十人十色
・自分の当たり前はみんなの当たり前ではない
- ・配慮の必要な言葉
- ・カミングアウトされた場合の対応

等

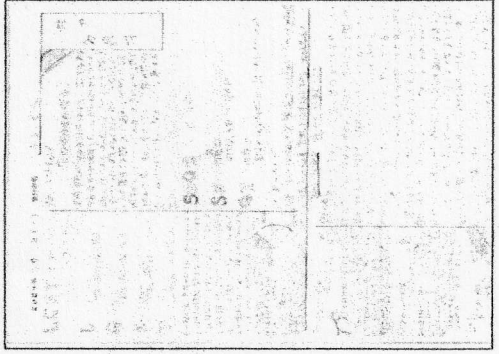
⑦ 差別に対する8つの立場 第2回

- ・それぞれ個性があって、みんな違うからいいということがあった。それぞれ違う個性を大切に、理解しようとする気持ちをもち続けたい。女らしく、男らしくではなく、自分らしくといえるようになりたい。
- ・大久保さんの話を聞いて、みんなが信頼できるクラスをつくっていききたいと思った。
- ・大久保さんの話を聞いて、自分には関係ないと思わなくなった。6-1のみんな、性の多様性について勉強できたことで自分の気持ちが変わった。
- ・LGBTにかぎらず、自分の言葉でまわりの人が傷つくことや差別につながることをわかった。少しでも、みんなが勉強して、みんなが自分らしきことができるといい。

あなたは、性の多様性について、どのように考えますか。



⑧ 新聞をつくって地域へ発信(児童館やふれあいセンターに掲示)



児童の変化

- ・「LGBT」という言葉も意味も知らなかった。異性を好きになることが当たり前と思って、同性を好きになることを変だと思ってしまっていた。思い込みや決めつけで、勝手に何かを決められることはおかしいということに気づけた。
- ・はじめは私自身が異性を好きになることはおかしいと思っていた。大久保さんの話やみんなと勉強していくうちに考えが変わった。この勉強をしていない人がいて、差別につながるような発言をしても、説明する自信がまだない。いつか、注意したり、説明したりできるようにになりたい。

2020年度卒業生
6年 大家 璃空
高知市 人権作品
標語の部 優秀

「うわさ」
本当に信じていいの
そのうわさ
どんだん広がって
苦しむ人がいる
悲しむ人がいる
自分の居場所
自分の大切な人
すべてを失う
そのうわさ

2019年度卒業生
6年 松尾 心
高知市 人権作品
標語の部 優秀

「普通」
自分の普通
家族の普通
友だちの普通
日本の普通
世界の普通
人それぞれの「普通」がある
普通とは何か

2020年度卒業生
6年 吉川 千絵璃
高知市 人権作品
標語の部 優秀

「個性は自分そのもの」
めがねをかけている人 かけていない人
背が高い人 低い人
やせている人 太っている人
勉強が好きの人 きらいな人
スポーツが好きの人 きらいな人
元気な人 おとなしい人
顔も体もちがうから
個性が輝く
個性がない人はいない
個性は自分そのもの



2020年11月25日(水)高知新聞



小規模校の良さを活かした 総合的な学習の実践

高岡支部 小規模・複式部会



佐川町立黒岩小学校
校長 黒瀬 忠行

本校の総合的な学習の実態

- 学校のまわりにはたくさんの学習素材がある。
特産物、伝統芸能、防災、地域活性化など
- 地域の協力が得られる
地域学校協働本部事業による協力者多数
- 体験ばかりで探究的な学習になっていない
探究的な学習を学ぶ機会が無かった

探究的な学習を学ぶ機会を作る

- 3～6年(32名)と一緒に学ぶ
小規模校の良さを活かす(縦割り班)
- 河川財団の支援事業の活用(河川学習)
人的・財政的な支援が得られる
- 学習コーディネーターを招聘
高知大学・川村晶子客員准教授

河川学習の構想

- 学校前を流れる柳瀬川についての学習
地域を深く学ぶことにも通じる
- プロジェクト型学習の基礎を学ぶ
児童だけでなく教員も授業を通して学ぶ
- タブレットの有効活用を模索する
一人1台の活用法の研究も併せて行う

テーマと目標

- テーマ 柳瀬川をもっと好きになる!
- 3・4年生の目標
柳瀬川を観察することを通して、自分や身の
回りの人にとって柳瀬川がどんな存在である
かを確認する。
- 5・6年生の目標
柳瀬川について科学的・社会的に理解し、未
来に向けて自分ができる自然環境保護行動を
宣言する。

全体計画

- 取組期間 5月下旬～7月上旬
- 授業時数 20時間
※学習コーディネーター参加は約半分
- 協力
地域コーディネーター 地域の協力依頼
県自然共生課(河川学習への人的支援)

取組計画

回数	授業内容
1	2 オリエンテーション、インプット①(今後のデジタル社会の進展)
3	調査活動(ネットでの川と人の関係について調べる)
4	5 インプット②(地域の方の体験談、川と人の共生)
6	7 データ収集(柳瀬川の写真を撮り、気になった点を書き込む)
8	聞き取り調査アンケート作成(川で遊んだ思い出、川への感情の収集)
9	10 地域の方への聞き取り調査
11	12 聞き取り調査発表、中間まとめ
13	14 アイデアソン「理想の柳瀬川を実現するための新しい遊び」
15	16 まとめ①(グループごとにアイデアをふくらませまとめる)
17	18 まとめ②(発表に向けた資料作り、発表練習)
19	20 地域の方に向けてアイデア発表、学習の振り返り

タブレットの活用

■毎時間持って来させ、どこかで必ず使う

■使用アプリ ロイロノート

■提出した課題を学習コーディネーターが確認することにより、参加していない授業の様子を知ってもらうことができる

■本授業を通して、各教科の授業におけるロイロノートの使い方を提案する

タブレットの活用例

- 児童の考えの収集
知りたいこと、自分にできること
- ネットを使った調査活動
川と人の関係
- 写真撮影
柳瀬川の様子、聞き取り調査
- アイデアの投票
良いアイデアに投票、参加アイデア決め
- 発表資料作り・発表
分担して作り、リーダーに集める

児童が提案した新しい遊び

- テーマに沿った生き物の写真を撮る
- 鬼ごっこをしながらゴミ拾いをする
- カヌーをしながら魚に餌をやる
- チームに分かれてゴミ集めをする
- 光ってゴミの場所を教える技術を導入

取組の成果

- 探究的な学びのモデル例ができた。
来年度も継続して取り組んでいきたい。
- タブレット活用例が提案できた。
今後のさらなる活用の進展が期待できる。
児童の操作技能の習熟も図れた。(夏休みの自由研究での活用など)

今後の課題

- 来年度のテーマ設定をどうするか？



地域と協働で検討したらどうか。
※8/6学校運営協議会での熟議

↓
「社会に開かれた教育課程」につながる

【主題】授業の質を向上させる組織改革
【副題】小学校における教科担任制を通して

黒潮町立南郷小学校
校長 坂本恭美子

1 はじめに

放課後の玄関には色とりどりのランドセルの花が咲く。運動場には虫取り、おにごっこ、木登りと笑顔で遊ぶ児童の姿が見える。時には教師も一緒に遊ぶ。この笑顔を曇らせないよう、我々教職員は日々奮闘している。全ての児童が目を輝かせる授業を実践したいと思い教材の準備をする。

学習指導要領に「能動的に学び続けることができるようにするためには学習の質を一層高める授業改善の取組を活性化していくことが必要」と示された。授業改善を個々の教師の意識や力量だけに委ねるのではなく、学校経営の重点課題として組織的・協働的に取り組まなくてはならない。

2 本校の現状

本校は児童数50名教職員数13名である。家庭・地域共に学校に協力的で、子ども見守り隊や地域の子ども会活動も再結成され、街頭指導や学校行事にも積極的に取り組んでくれる。学校評価アンケート「学校に力をいれてほしいこと」の問いに対して保護者・地域共に1位は「わかりやすい授業をする」であった。また児童の学校評価アンケートの結果は「学校が楽しい」「先生は話を聞いてくれる」「友だちを大切にしようと思う」「学校に心を許させる友だちがいる」「人の役に立ちたいと思う」は全員が「そう思う」と回答しており、全ての児童が学校生活に一定満足しているのが伺われる。しかし一方で、表現する意欲や、粘り強く取り組む態度に課題があることも明らかになった。この課題は児童の性格や習慣等だけの問題ではない。日々の授業で発表してよかったと思う体験や、話す・書く技能を高める指導をしきれていない指導者側の課題として受け止める必要がある。

教師も自らの授業力を振り返っている。一昨年度と比較して「学習のねらい・見通しがわかる板書の工夫をする」が向上した。しかし依然、授業時間や対話的な授業構成に関する項目には課題がある。児童の主体性・対話を引き出す授業にしようとして全体で確認しても、教室からは教師の声だけが響く授業も少なくない。主体的・対話的な授業をイメージできないのではな

く、教材を解釈する力や児童の思考を理解する能力の差が指導力の差となり、児童の学力に影響している。この指導力の差を縮めるには、教材研究や教員間の学び合う時間が必要であるが、その時間は保障できているだろうか。

小学校は一般的に学級担任制であり、児童が登校してから下校するまで全時間を学級担任が担当する。児童の多くは、勤務始業時刻よりも早く登校するため、教師の大半は勤務開始時刻よりも三十分前には教室で児童を出迎えている。授業後も補習や委員会活動等の業務があり、昼の休憩時間でさえもノートの丸付け等に追われているのが現状だ。授業改善に必要な教材研究や準備の時間は、児童の下校後、午後4時半過ぎということが常態化している。

新しい学力観に則った質の高い授業を目指すことと、教員の勤務態様とのを隔たり見直さなくては、授業改善は成しえることはできないのではないか。授業の質を上げていくことと「働き方」を変えていくことを両立させることが必要だと考えた。働き方改革とはそもそも「教員が自らの人間性や創造性を高め子どもたちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになること」が目的であるはずだ。

授業改善を粘り強く組織的に推進するためには、まずは個々の教員の専門性・能力を生かし、働きがいのある環境を整えなければならない。

3 具体的な取組

(1) 教科担任制～授業改善のための体制づくり～

令和2年度から、教員の専門性を最大限に生かし児童の学力を向上させる方策として教科担任制に取り組んでいる。

小学校における教科担任制の効果を次のように捉える。

- 教科の専門性をより追究した質の高い授業が可能となる。
- 学年、教科部会で協議することが多くなり、全児童を全教育職員で指導・支援するチーム支援の体制が整う。
- 教材研究等にかかる時間が軽減する。
- 全学年持ち時間数26時間以内と平準する。

□授業時間が守られる。

つまり教科担任制により、教師の指導技術も向上し勤務態様も改善するとの想定だ。ただし、本校のような小規模校で教科担任制に取り組むには、次の条件が必要である。

- 教頭を学級担任との兼務とせず専任とする。(複式学級解消のための対応として学級担任との兼務にしない。)
- 特別支援学級担任を、担当児童の通級学級等の教科担任とする。
- 体育・音楽は隣接学年(低・中・高)で合同授業を実施する。

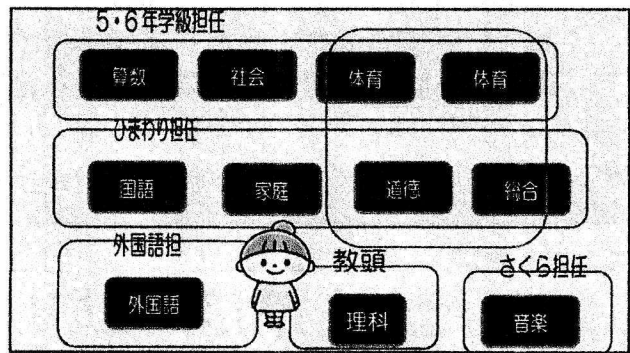
本校の学級編制は次のようになっている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支
R3	単式学級	単式学級	複式学級		複式学級		3学級編制

3・4年、5・6年は複式学級だが、教科担任制とすることで、算数・国語・理科・社会・外国語は単式化している。

右の図は、今年度の5・6年担任の受け持ち教科の時間割である。本来なら週31時間の授業時間中、担任が一人で受け持つ時間は19時間となっている。その他の時間は特別支援学級の担任とTTで担当したり、他の教員が担当したりする時間である。教科担任は単式学級の1・2年も例外ではなく、1年担任は1・2年の国語を受け持ち、2年担任は1・2年の算数を受け持っている。算数・国語は、ほぼ同時期に共通の領域が配列されており、教科担当は、学年の系統性を図りながら、教材を分析し、学習活動を組み立てやすいという効果がある。

5・6年担任					
	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	6算	5算	6算	5算	6算
2	音楽	6算	5算	6社	5社
3	6社	家庭	道徳	6図	音/家
4	5算	5社	体/図	6算	5算
5	5図	5総	5社	5総	6社
6	外国語	体育		体育	学活
7		チャレンジ			委ク
学年全時間：31時間 T1指導時間：22時間 T2等で指導：6時間					



上の図は6年生の授業担当教員を示している。昨年度から英語専科教員が町内の他校に配置され、本校も兼務していることから教科担任制をさらに整えることができた。時間割は複雑に生まれ、週に一回は学年部以外との週案の打ち合わせが必要となる。教員間のコミュニケーションも多くなり、職員室で児童の情報や授業の進め方について等、前向きな話題も聞こえてくる。

特に、特別支援学級の担任が交流学級の教科担任となることで、特別支援教育の視点が教科経営に反映され、全ての児童が「わかる」「できる」授業を目指す授業改善の目的がより明確になったことは特筆すべきことだ。授業を通して校内支援体制もより強化されたといえる。他にも教頭を教科担当としたことで教頭の業務も専念でき、学級担任の負担軽減も図ることができた。

教科担任制により授業改善の枠組み、つまり働く環境は整ったといえるが、授業改善の要は一人一人の教員の児童理解力・指導技術の向上だ。

(2) 教科の本質に迫る授業～「型」を習得し「技」を磨く

①授業レベル三構造＝授業の「型」段階的習得
 目指す授業の姿を「聞き返し・問いかけのある学び合う授業づくり～全員が学習の主体者に～」とし、研究を進めている。これまでの授業の問題点を次のように整理した。

- 児童がわくわくするような課題設定になっていない。
- 児童の考えを引きださきれていない。
- わかる児童の考えだけで授業が進み全員でわかり合う授業ではない。間違いを生かしていない。

そこで、どの教科においても児童が主体となるように、授業レベル3構造(十段階「型」の段階的習得)を示している。この授業レベル3構造を本校の授業の「型」とし、指導技術の差からくる学力差の解消をねらっている。十段階

の「型」のうち、最も難易度の高い「型」が、「問題解決型の学び合い学習」だ。その攻略について説明する。



「課題の設定」の条件は、児童を困らせること。児童が困りどうにかしたいと思えるかが重要だ。困ることで解決する動機が生まれ、解きごたえのある課題は、仲間の力も必要となる。課題は難しくすぎても、簡単すぎてもだめだ。(難しいけど、解けるかもしれない) そう児童が思うことが肝心。ここからの展開に大きく影響する。

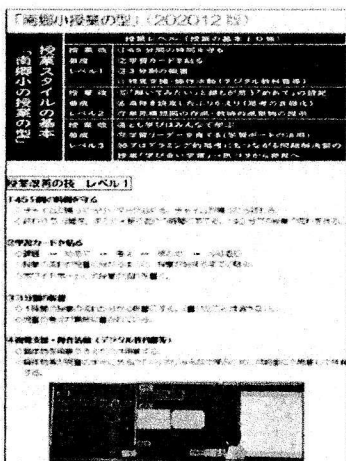
「とも学び」の条件は、協働して全員が解決の糸口を見つけるかどうかが重要である。とも学びの時間は、自由に席を立ち互いの考えを交流していいこととする。みんなで話しても解決の糸口が見つからず困った時にこそ教師の出番。教師は解決の方向を示す灯台となり、児童に光をあてる。光とは評価であり、ヒントであり、子ども同士をつなぐ言葉である。きっと児童はまた夢中になって課題に取り組むはずだ。しかしここに落とし穴があるから注意を怠ってはならない。対話の内容を把握し、できる子の考えだけで解決されていないか、じっと耳と目をこらし観察する。けっして、机で他の作業をしてはならない油断のならない時間である。

「終末」は必ず自らの学びを振り返る時間を保障すること。これも絶対に忘れてはならない。もちろん、基本の「型」が定着したら、より良い授業を追究し「型」を破ればいい。これが本来の「型破り」基本無くして発展はない。「型無し」にならないように教師は「型」を習得し「技」を磨く。

「終末」は必ず自らの学びを振り返る時間を保障すること。これも絶対に忘れてはならない。もちろん、基本の「型」が定着したら、より良い授業を追究し「型」を破ればいい。これが本来の「型破り」基本無くして発展はない。「型無し」にならないように教師は「型」を習得し「技」を磨く。

②情報機器を活用した構造的な板書

板書を見れば授業の流れや子どもの思考が見えるものだ。板書も基本は3分割構造とした。プロジェクターやタブレット等を活用し黒板の右端はデジタル教科書や児童のノートを写す場



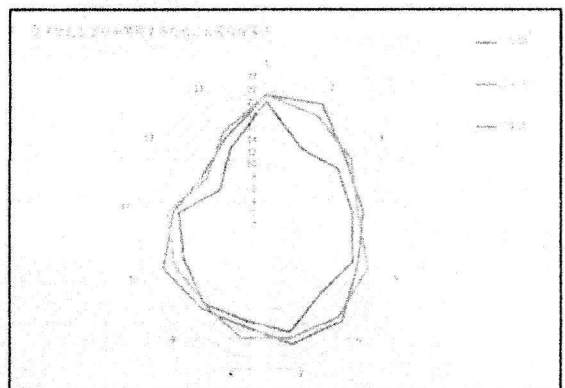
所としている。

③達人 (外部講師) を招聘した教科部会

黒潮町の協力を得て教材解釈から指導案作成にいたるまで国語・算数の実践家に定期的に教科部会等に来ていただき学んでいる。時には模範授業を通して私たちに問いかけてくれる。また優れた音楽指導で実績のある教員 OB も招聘し、児童の歌唱指導だけでなく、学級経営のノウハウも学ばせてもらっている。少人数の職場では、外部からの刺激はとても貴重である。

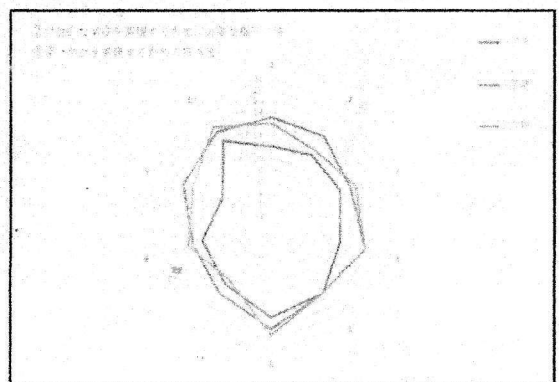
4 成果と課題

「主体的な学びに必要な指導法」「対話的・深い学びの実現」「児童理解力」「マネジメント力」で構成された授業力チェックの一学期末の結果は、児童理解に関する項目の評価が高かった。児童に寄り添いながら努力している教師の姿がその数値に表れている。また100%達成している項目は「学習カードが提示されている」「週案に基づき授業をしている」であり、授業の「型」第一レベルがほぼ全員到達したと評価できる。



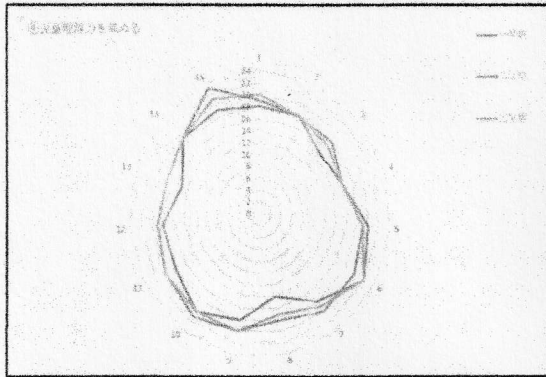
課題

- ①主体的な学びを実現するために必要な指導法
 - ◆友達の考えや自分の考えの変容、次の時間の課題を書かせている。
 - ◆わかりやすい発問、繰り返さない発問



課題

- ②対話的で深い学びを実現するために必要な指導法
 - ◆これまでの知識・理解だけでは説明できない場面設定
 - ◆各学年の「話す」「聴く」「学び合う」項目が達成



③児童理解力を高める

- ◆指示が明確でわかりやすい
- ◆子ども同士のつなぎ役に徹している

確かに児童が能動的に動く授業にはまだまだ課題はあり、標準学力調査(4月実施)や、一学期末の単元テスト総合評価においても、評定一の出現率が0%ではない。しかし、地道に「技」を磨くことで、我々のゴールである全ての児童の学力保障に近づくことは間違いない。

研究部会も「算数部」「国語部」の教科部会のみとしたことで、校内研修の議論も白熱する。授業研究を通し、職員全体の交流が生まれ、授業の楽しさ醍醐味を教師が実感し腕をあげようと努力する姿が頼もしく思う。

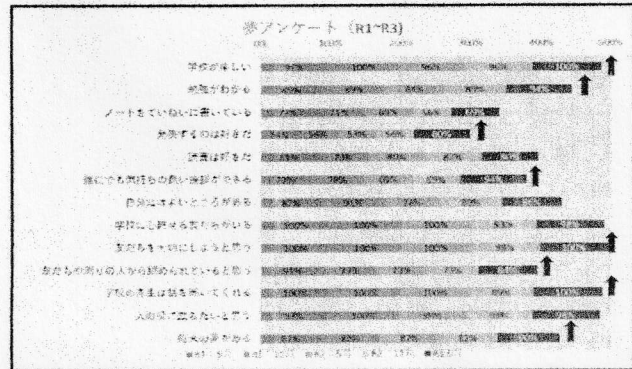
「日頃悩んでいることも、みんなと考えるので心強い。」職員の声である。ベテランから若年まで一緒に「学び合う」教師の姿こそが学校の課題の源だと実感する。



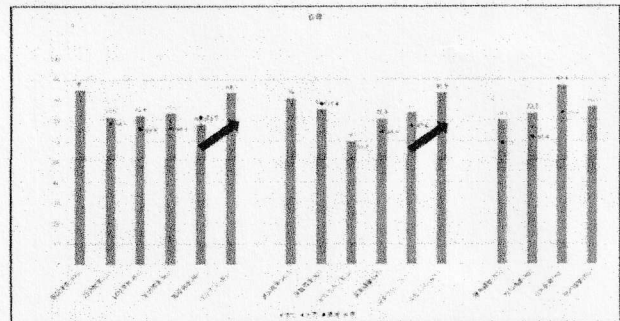
- ・算数教科部は高知市教育委員会スーパーバイザー藤田究先生を講師に、国語教科部は高知大学附属小田中元康先生を講師に招聘しご指導いただいている。(写真上)
- ・西部教育事務所池谷指導主事を招聘しての校内研修(写真左下)
- ・ノート交流は学期に一回、全児童のノート及び教員の教材ノートを交流し合う。(写真右下)

児童の学校生活意識調査(年2回)を見ても、各項目の数値が上昇している。特に、課題であった「発表することができる」の項目が飛躍的に伸びた。【R元：54%→R3：80%】

また、「学校が楽しい」100%、「勉強がわかる」94%、「友だちを大切にしようと思う」100%、「学校に心許せる友だちがいる」98%、「学校の先生は話を聞いてくれる」100%という結果となり概ね児童が学校生活に満足し、学習にも意欲的であると評価できる。



また、児童の意識に伴い、各学力調査の結果も、上昇傾向にある。



一方教員の勤務状況がどのように変化したか、校務支援システムが導入された令和元年9～11月(授業日60日間)と令和2年度、臨時休業後の5～7月(授業日60日間)の3か月を比較すると、超過勤務時間の月平均が49時間から43.3時間と減少し、教職員の働き方にも一定の成果が見られた。教科担任制の一步を踏み出したばかりだが、確実にその成果は児童の力となって実を結ぼうとしているのではないかと期待が高まる。

5 おわりに

「校長先生、さっきの授業面白かったですよ。来るのが遅かったですね。」と声をかけられる瞬間がたまらなくうれしい。授業改善への道は確かに険しい。しかし、志を失わなければきっとみんなの力で成し遂げられると信じている。そのために私は一人一人の学校教職員の心に灯をともしることができる校長でありたいと思う。

土佐教育研究会創立50周年記念講演会

演 題 「みんなの特別支援教育～通常の学級で取り組むこと～」

講 師 関西国際大学 教育学部 学部長 大学院人間行動学研究科

中尾 繁樹 教授



中尾 繁樹先生 プロフィール

関西国際大学教育学部 教育福祉学科 教授

同大学大学院 人間行動学研究科 臨床教育学専攻 教授

S 5 6 ～ 神戸市立学校教諭

H 1 1 ～ 神戸市教育委員会指導主事

H 2 0 ～ 現職

【他】 同志社女子大学、神戸親和女子大学、
九州スポーツ医療専門学校、神戸総合医療専門学校等非常勤講師、
前文部科学省学習指導要領改訂のための調査研究委員、
元小児科学会学校保健とところの問題委員会委員、
社会福祉法人EGF相談員、特別支援教育士SV、
The Building up Team Japan 2016 for Pyeongchang特別講師
尼崎市主席研究員他
神戸市、松江市、長浜市、兵庫県、小野市、豊岡市、朝来市他の巡回相
談及び専門家チーム等委員

【著書】

特別支援教育指導スキル大全 明治図書

～0歳から100歳までカラダづくり～生涯スポーツトレーナー教本 監修 日本健康スポーツ連盟

通常学級で使える「特別支援教育」ハンドブック 編著 明治図書

特別ではない特別支援教育①～⑤

神戸発！特別な配慮の必要な子どもへの具体的指導内容と支援策 編著 明治図書

新しい自立活動の実践ハンドブック 全国心身障害児福祉財団

新感覚統合の理論と実践 共著 学研

障害児を育てる感覚等合法 共著 日本文化学社 他

活 動 の 記 録
(10年間のあゆみ)



平成23年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	有光 純一	五台山小	組織部長	前田 開	初月小
副会長(高知)	前田 志郎	追手前小	副部長(高知)	江口 照規	大津小
〃 (東部)	野町 雅之	加領郷小	〃 副部長(東部)	竹村 栄夫	舟入小
〃 (中部)	岡 則明	伊野南小	〃 副部長(中部)	黒瀬 忠行	大川中
〃 (高岡)	池田 敏雄	影野小	〃 副部長(高岡)	伊賀 修	田野々小
〃 (西部)	川島 出也	具同小	〃 副部長(西部)	藤原 昭彦	東山小
事務局長	別當 尚史	朝倉第二小	広報部長	石村 清茂	春野東小
〃 次長(高知)	島崎 正能	小高坂小	〃 副部長(高知)	島崎 雅彦	小高坂小
〃 次長(東部)	島内 祥夫	山田小	〃 副部長(東部)	濱田 陽治	夜須中
〃 次長(中部)	上田 雅子	大杉小	〃 副部長(中部)	吉岡 敬代	国府小
〃 次長(高岡)	久寿 義人	笹場小	〃 副部長(高岡)	森田 美智恵	大野見小
〃 次長(西部)	中村 博保	中村西中	〃 副部長(西部)	黒岩 讓	東中筋小
研究部長	野村 能教	潮江小	会計部長	北 洋子	泉野小
〃 副部長(高知)	吉村 美恵子	初月小	〃 副部長(高知)	陰山 直実	旭 小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	潮江東小	〃 副部長(東部)	信崎 眞理子	楠目小
〃 副部長(東部)	五藤 浩	田野中	〃 副部長(中部)	森山 晴子	吾北小
〃 副部長(中部)	榎本 洋	枝川小	〃 副部長(高岡)	久寿 久美子	中央小
〃 副部長(高岡)	弘田 博一	高石小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	八束小
〃 副部長(西部)	弘畑 佳之	中村西中	会計監事	波川 渉	北ノ川小
事業部長	水田 文子	春野西小	〃	若林 章	旭 小
〃 副部長(高知)	岡内 充	春野東小	〃	秋森 眞吾	泉野小
〃 副部長(東部)	山中 理史	芸西小			
〃 副部長(中部)	山本 光三	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	葉山小			
〃 副部長(西部)	芝 雅人	竹島小			

平成23年度 役員名簿

◎専門部会

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校	事務局Tel
国 語	吉本 哲男	宇佐小	中尾 真	附属小	088-822-6327
書 写	山中 美穂子	鴨田小	正岡 雅代	春野東小	088-841-2089
社 会	川崎 二三雄	第四小	井口 幸政	大津小	088-866-2124
算 数	川島 出也	具同小	近藤 修史	大篠小	088-864-2374
理 科	石村 清茂	春野東小	田鍋 潤一郎	横内小	088-840-2811
生 活	小堀 美雅子	土居小	難波江 明美	附属小	088-822-6327
音 楽	依岡 誠児	土佐山中	松林 淑子	神田小	088-832-6671
造 形	西岡 修	香長中	槇山 美也子	附属小	088-822-6327
小 家	山本 陽子	川内小	中山 由美子	附属小	088-822-6327
技 家	西村 孝彦	繁藤中	福田 元一	一宮中	088-845-1102
保 体	前田 開	初月小	大塚 剛弘	附属小	088-822-6327
外 国	山崎 悦子	一宮中	森 佳奈子	城東中	088-883-7188
道 徳	西尾 洋之	北陵中	榎本 洋	枝川小	088-892-1791
特 活	岡田 敏彦	潮江南小	弘瀬 直美	潮江南小	088-832-0123
図 書	岡 敦子	旭東小	公文 伸子	城東中	088-883-7188
視 覚	岡 則明	伊野南小	有光 純一	五台山小	088-882-7468
進 路	小栗 一彦	吾北中	今西 一成	香長中	088-863-2460
へ き	植田 雄二	上川口小	久寿 義人	笹場小	0889-52-2744
環 境	社領 修作	旭東小	西村 一輝	大津小	088-866-2124

平成24年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	有光 純一	五台山小	組織部長	前田 開	初月小
副会長(高知)	小笠原 哲司	潮江東小	副部長(高知)	江口 照規	大津小
〃 (東部)	清藤 悦子	片地小	〃 副部長(東部)	竹村 栄夫	舟入小
〃 (中部)	岡 則明	伊野南小	〃 副部長(中部)	黒瀬 忠行	大川中
〃 (高岡)	池田 敏雄	影野小	〃 副部長(高岡)	伊賀 修	田野々小
〃 (西部)	川島 出也	具同小	〃 副部長(西部)	中村 博保	中村西中
事務局長	別當 尚史	朝倉第二小	広報部長	吉村 恵一	介良小
〃 次長(高知)	島崎 正能	小高坂小	〃 副部長(高知)	杉本 一幸	三里小
〃 次長(東部)	五藤 浩	土居小	〃 副部長(東部)	野町 雅之	加領郷小
〃 次長(中部)	上田 雅子	土佐町小	〃 副部長(中部)	吉岡 敬代	国府小
〃 次長(高岡)	青木 美珠	黒岩小	〃 副部長(高岡)	森田 美智恵	大野見小
〃 次長(西部)	谷口 登志	中村小	〃 副部長(西部)	黒岩 讓	宿毛小
研究部長	島崎 雅彦	小高坂小	会計部長	北 洋子	高須小
〃 副部長(高知)	吉村 美恵子	初月小	〃 副部長(高知)	陰山 直実	旭 小
〃 副部長(東部)	久保 博行	赤野小	〃 副部長(東部)	白石 ゆり	土居小
〃 副部長(中部)	榎本 洋	枝川小	〃 副部長(中部)	森山 晴子	吾北小
〃 副部長(高岡)	弘田 博一	高石小	〃 副部長(高岡)	久寿 久美子	中央小
〃 副部長(西部)	橋田 まや	伊与喜小	〃 副部長(西部)	山岡 史子	具同小
事業部長	岡内 充	春野東小	会計監事	若林 章	高須小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	潮江東小	〃	秋森 眞吾	泉野小
〃 副部長(東部)	山中 理史	芸西小			
〃 副部長(中部)	山本 光三	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	葉山小			
〃 副部長(西部)	芝 雅人	竹島小			

平成24年度 役員名簿

◎専門部会

部会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校	事務局Tel
国語	吉本 哲男	宇佐小	中尾 真	附属小	822-6327
書写	山中 美穂子	鴨田小	正岡 雅代	春野東小	841-2089
社会	川崎 二三雄	第四小	井口 幸政	小高坂小	823-4418
算数	川島 出也	具同小	近藤 修史	大篠小	864-2374
理科	若林 章	高須小	山中 孝一	附属中	822-6537
生活	小堀 美雅子	香我美小	加藤 靖雄	附属小	822-6327
音楽	依岡 誠児	土佐山中	松林 淑子	神田小	832-6671
造形	西岡 修	香長中	楨山 美也子	附属小	822-6327
小家	山本 陽子	川内小	中山 由美子	附属小	822-6327
技家	西村 孝彦	東津野中	福田 元一	横浜中	841-2215
保体	前田 開	初月小	大塚 剛弘	附属小	822-6327
外国	小原 和明	本川中	森 佳奈子	城東中	883-7188
道徳	西尾 洋之	北陵中	榎本 洋	枝川小	892-1791
特活	岡田 敏彦	潮江南小	弘瀬 直美	潮江南小	832-0123
図書	岡 敦子	旭 小	公文 伸子	城東中	883-7188
視覚	岡 則明	伊野南小	有光 純一	五台山小	882-7468
進路	小栗 一彦	吾北中	今西 一成	香長中	863-2460
へき	芝 雅人	竹島小	原 道夫	平田小	0880-66-0005
環境	社領 修作	旭東小	西村 一輝	大津小	866-2124

平成25年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	別當 尚史	横内小	組織部長	前田 開	初月小
副会長(高知)	小笠原 哲司	潮江東小	副部長(高知)	江口 照規	大津小
〃 (東部)	久保 博行	赤野小	〃 副部長(東部)	竹村 栄夫	大宮小
〃 (中部)	榎本 洋	枝川小	〃 副部長(中部)	黒瀬 忠行	大川小
〃 (高岡)	白石 寿美雄	浦ノ内小	〃 副部長(高岡)	伊賀 修	田野々小
〃 (西部)	谷口 登志	中村小	〃 副部長(西部)	中村 博保	中村西中
事務局長	岡内 充	春野東小	広報部長	島崎 雅彦	小高坂小
〃 次長(高知)	島崎 正能	小高坂小	〃 副部長(高知)	杉本 一幸	三里小
〃 次長(東部)	大井 厚志	山田小	〃 副部長(東部)	野町 雅之	東川小
〃 次長(中部)	高橋 雅兄	大杉小	〃 副部長(中部)	吉岡 敬代	国府小
〃 次長(高岡)	青木 美珠	黒岩小	〃 副部長(高岡)	森田 美智恵	大野見小
〃 次長(西部)	山岡 史子	具同小	〃 副部長(西部)	矢野川 正和	東中筋小
研究部長	藤本 昌司	神田小	会計部長	陰山 直実	旭 小
〃 副部長(高知)	吉村 美恵子	初月小	〃 副部長(高知)	西本 壽香	第四小
〃 副部長(東部)	五藤 浩	土居小	〃 副部長(東部)	若江 卓恭	安芸第一小
〃 副部長(中部)	関根 茂雄	久礼田小	〃 副部長(中部)	川端 純子	川内小
〃 副部長(高岡)	弘田 博一	高岡第一小	〃 副部長(高岡)	久寿 久美子	中央小
〃 副部長(西部)	橋田 まや	伊与喜小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	松田川小
事業部長	西川 康	昭和小	会計監事	佐々木 正彦	一宮東小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	一ツ橋小	〃	北 洋子	高須小
〃 副部長(東部)	清藤 悦子	片地小			
〃 副部長(中部)	山本 光三	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	葉山小			
〃 副部長(西部)	芝 雅人	竹島小			

平成25年度 専門部会役員名簿

部会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国語	吉本 哲男	高岡第一小	中尾 真	附属小
書写	大谷 俊彦	嶺北中	正岡 雅代	春野東小
社会	川崎 二三雄	第四小	細川 晃	潮江小
算数	久保 博行	赤野小	近藤 修史	大篠小
理科	若林 章	高須小	浅井 宏史	附属中
生活	小堀 美雅子	香我美小	難波江 明美	附属小
音楽	濱田 陽治	尾川小・中	中石 淑江	一宮中
造形	西岡 修	香長中	槇山 美也子	昭和小
小家	森田 美智恵	大野見小	坂本 香織	附属小
技家	西村 孝彦	東津野中	福田 元一	横浜中
保体	田内 聡	潮江小	川上 直人	神田小
外国	竹崎 優子	旭 中	寺尾 順子	愛宕中
道徳	西尾 洋之	北陵中	島内 祥夫	山田小
特活	岡田 敏彦	潮江南小	弘瀬 直美	潮江南小
図書	岡 敦子	旭 小	橋詰 紀子	横内小
視覚	若林 章	高須小	宮地 秀徳	五台山小
進路	小栗 一彦	大豊町中	今西 一成	香長中
へき	芝 雅人	竹島小	石川 正康	伊野南小
環境	社領 修作	旭東小	西村 一輝	第四小

平成26年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	別當 尚史	横内小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	片岡 正樹	江ノ口小	副部長(高知)	江口 照規	大津小
〃 (東部)	竹村 栄夫	大宮小	〃 副部長(東部)	小堀 美雅子	香我美小
〃 (中部)	榎本 洋	枝川小	〃 副部長(中部)	黒瀬 忠行	大川小
〃 (高岡)	白石 寿美雄	浦ノ内小	〃 副部長(高岡)	森山 晴子	加茂小
〃 (西部)	谷口 登志	宿毛小	〃 副部長(西部)	中村 博保	中村西中
事務局長	岡内 充	春野東小	広報部長	島崎 雅彦	小高坂小
〃 次長(高知)	西本 文雄	小高坂小	〃 副部長(高知)	杉本 一幸	三里小
〃 次長(東部)	吉良 和夫	奈半利小	〃 副部長(東部)	野町 雅之	東川小
〃 次長(中部)	高橋 雅兄	おおとよ小	〃 副部長(中部)	吉岡 敬代	国府小
〃 次長(高岡)	青木 美珠	蓮池小	〃 副部長(高岡)	近澤 玲子	上分小
〃 次長(西部)	則 ルリ	南郷小	〃 副部長(西部)	矢野川 正和	東中筋小
研究部長	藤本 昌司	神田小	会計部長	陰山 直実	秦 小
〃 副部長(高知)	宮地 秀徳	五台山小	〃 副部長(高知)	西本 壽香	第四小
〃 副部長(東部)	吉田 弘章	清水ヶ丘中	〃 副部長(東部)	若江 卓恭	安芸第一小
〃 副部長(中部)	関根 茂雄	久礼田小	〃 副部長(中部)	川端 純子	大湊小
〃 副部長(高岡)	弘田 博一	高岡第一小	〃 副部長(高岡)	久寿 久美子	葉山小
〃 副部長(西部)	橋田 まや	伊与喜小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	松田川小
事業部長	西川 康	昭和小	会計監事	佐々木 正彦	一宮東小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	一ツ橋小	〃	永野 由美子	泉野小
〃 副部長(東部)	福富 紀子	舟入小			
〃 副部長(中部)	島内 祥夫	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	仁井田小			
〃 副部長(西部)	芝 雅人	入野小			

平成26年度 専門部会役員名簿

部会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国語	吉本 哲男	高岡第一小	中尾 真	附属小
書写	大谷 俊彦	嶺北中	正岡 雅代	春野東小
社会	川崎 剛	附属中	細川 晃	潮江小
算数	谷口 登志	宿毛小	近藤 修史	附属小
理科	若林 章	高須小	浅井 宏史	附属中
生活	白石 ゆり	赤岡小	難波江 明美	附属小
音楽	濱田 陽治	尾川小・中	中石 淑江	一宮中
造形	西岡 修	香長中	松田 陽一	附属小
小家	青木 美珠	蓮池小	坂本 香織	附属小
技家	西村 孝彦	東津野中	福田 元一	横浜中
保体	田内 聡	潮江小	内田 裕文	横浜小
外国	竹崎 優子	旭 中	笹岡 久乃	南海中
道徳	西尾 洋之	北陵中	島内 祥夫	岡豊小
特活	石村 久子	新荘小	弘瀬 直美	潮江南小
図書	岡 敦子	旭 小	橋詰 紀子	横内小
視覚	若林 章	高須小	宮地 秀徳	五台山小
進路	小栗 一彦	大豊町中	今西 一成	香長中
へき	芝 雅人	入野小	石川 正康	伊野南小
環境	社領 修作	一宮小	西村 一輝	第四小

平成27年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	別當 尚史	横内小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	片岡 正樹	十津小	副部長(高知)	江口 照規	大津小
〃 (東部)	吉田 弘章	清水ヶ丘中	〃 副部長(東部)	竹村 栄夫	大宮小
〃 (中部)	大谷 俊彦	嶺北中	〃 副部長(中部)	黒瀬 忠行	神谷小・中
〃 (高岡)	白石 寿美雄	安和小	〃 副部長(高岡)	森山 晴子	加茂小
〃 (西部)	谷口 登志	宿毛小	〃 副部長(西部)	弘畑 佳之	沖の島小
事務局長	西本 文雄	小高坂小	広報部長	島崎 雅彦	小高坂小
〃 次長(高知)	松本 洋子	鴨田小	〃 副部長(高知)	杉本 一幸	三里小
〃 次長(東部)	明石 芳文	野市小	〃 副部長(東部)	野町 雅之	東川小
〃 次長(中部)	高橋 雅兄	奈路小	〃 副部長(中部)	吉岡 敬代	国府小
〃 次長(高岡)	青木 美珠	蓮池小	〃 副部長(高岡)	近澤 玲子	上分小・中
〃 次長(西部)	則 ルリ	南郷小	〃 副部長(西部)	矢野川 正和	東中筋小
研究部長	宮地 秀徳	五台山小	会計部長	陰山 直実	秦 小
〃 副部長(高知)	宮地 秀徳	五台山小	〃 副部長(高知)	西本 壽香	行川小
〃 副部長(東部)	浜地 洋一	山田小	〃 副部長(東部)	吉良 和夫	元 小
〃 副部長(中部)	関根 茂雄	久礼田小	〃 副部長(中部)	川端 純子	大湊小
〃 副部長(高岡)	弘光 敦	米奥小	〃 副部長(高岡)	久寿 久美子	葉山小
〃 副部長(西部)	橋田 まや	田ノ口小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	中筋小
事業部長	依岡 誠児	青柳中	会計監事	佐々木 正彦	一宮東
〃 副部長(高知)	岡田 定之	一ツ橋小	〃	永野 由美子	神田小
〃 副部長(東部)	平石 誠	佐古小			
〃 副部長(中部)	島内 祥夫	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	仁井田小			
〃 副部長(西部)	芝 雅人	入野小			

平成27年度 専門部会役員名簿

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国 語	片岡 忠三	朝倉小	小濱 みほ	附属小
書 写	大谷 俊彦	嶺北中	正岡 雅代	春野東小
社 会	川崎 剛	大豊町中	細川 晃	潮江小
算 数	谷口 登志	宿毛小	尾知 寿信	井ノ口小
理 科	若林 章	高須小	竹田 尚史	附属中
生 活	白石 ゆり	赤岡小	難波江 明美	附属小
音 楽	濱田 陽治	尾川小・中	中石 淑江	一宮中
造 形	達川 浩一	吾北小	松田 陽一	附属小
小 家	青木 美珠	蓮池小	坂本 香織	附属小
技 家	西村 孝彦	黒岩中	福田 元一	横浜中
保 体	田内 聡	潮江小	内田 裕文	横浜小
外 国	竹崎 優子	土佐山小中	笹岡 久乃	朝倉中
道 徳	西尾 洋之	北陵中	島内 祥夫	岡豊小
特 活	石村 久子		弘瀬 直美	潮江南小
図 書	吉村 美恵子	初月小	岡本 えりか	城東中
視 覚	若林 章	高須小	宮地 秀徳	五台山小
進 路	鍋島 智	伊野中	今西 一成	赤岡中
へ き	芝 雅人	入野小	石川 正康	伊野南小
環 境	社領 修作	一宮小	西村 一輝	長浜小

平成28年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	別當 尚史	横内小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	片岡 正樹	十津小	副部長(高知)	松岡 聖士	朝倉第二小
〃 (東部)	濱地 洋一	山田小	〃 副部長(東部)	山岡 大二	安芸第一小
〃 (中部)	大谷 俊彦	嶺北中	〃 副部長(中部)	黒瀬 忠行	神谷小中
〃 (高岡)	白石 寿美雄	安和小	〃 副部長(高岡)	森山 晴子	加茂小
〃 (西部)	谷口 登志	宿毛小	〃 副部長(西部)	弘畑 佳之	宿毛東中
事務局長	西本 文雄	小高坂小	広報部長	中田 正康	小高坂小
〃 次長(高知)	西森 真理	旭東小	〃 副部長(高知)	杉本 一幸	三里小
〃 次長(東部)	吉良 和夫	元 小	〃 副部長(東部)	野町 雅之	東川小
〃 次長(中部)	高橋 雅兄	奈路小	〃 副部長(中部)	藤本 由美	三和小
〃 次長(高岡)	青木 美珠	蓮池小	〃 副部長(高岡)	坂本 隆志	能津小
〃 次長(西部)	則 ルリ	南郷小	〃 副部長(西部)	布 正人	三浦小
研究部長	宮地 秀徳	はりまや橋小	会計部長	竹崎 優子	土佐山学舎
〃 副部長(高知)	藤原 祐三	第四小	〃 副部長(高知)	西本 壽香	行川学園
〃 副部長(東部)	植村 昌史	舟入小	〃 副部長(東部)	明石 芳文	野市小
〃 副部長(中部)	小田 通	日章小	〃 副部長(中部)	川端 純子	大湊小
〃 副部長(高岡)	弘光 敦	米奥小	〃 副部長(高岡)	久寿 久美子	葉山小
〃 副部長(西部)	橋田 まや	田ノ口小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	中筋小
事業部長	山中 浩介	長浜小	会計監事	岡林 章子	潮江東小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	一ツ橋小	〃	永野 由美子	神田小
〃 副部長(東部)	平石 誠	夜須小			
〃 副部長(中部)	島内 祥夫	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	仁井田小			
〃 副部長(西部)	芝 雅人	入野小			

平成28年度 専門部会役員名簿

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国 語	片岡 忠三	朝倉小	松岡 信代	附属小
書 写	大谷 俊彦	嶺北中	正岡 雅代	春野東小
社 会	川崎 剛	大豊町中	田代 雅美	はりまや橋小
算 数	吉良 和夫	元 小	尾知 寿信	井ノ口小
理 科	若林 章	高須小	竹田 尚史	附属中
生 活	白石 ゆり	赤岡小	難波江 明美	附属小
音 楽	濱田 陽治	尾川小・中	中石 淑江	一宮中
造 形	達川 浩一	江ノ口小	川村 百合	附属小
小 家	青木 美珠	蓮池小	濱岡 かおり	附属小
技 家	西村 孝彦	黒岩中	福田 元一	横浜中
保 体	田内 聡	潮江小	内田 裕文	横浜小
外 国	竹崎 優子	土佐山学舎	寺尾 順子	愛宕中
道 徳	西尾 洋之	北陵中	島内 祥夫	岡豊小
特 活	中野 博文	上分小	弘瀬 直美	潮江南小
図 書	吉村 美恵子	初月小	岡本 えりか	城東中
視 覚	若林 章	高須小	宮地 秀徳	はりまや橋小
進 路	鍋島 智	吾北中	長岡 誠司	尾川中
へ き	黒瀬 忠行	神谷小・中	石川 正康	伊野南小
環 境	社領 修作	一宮小	西村 一輝	泉野小

平成29年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	中田 正康	小高坂小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	森 一正	五台山小	副部長(高知)	松岡 聖士	朝倉第二小
〃 (東部)	岡松 治彦	川北小	〃 副部長(東部)	山岡 大二	安芸第一小
〃 (中部)	大谷 俊彦	嶺北中	〃 副部長(中部)	尾木 文治郎	仁淀中
〃 (高岡)	白石 寿美雄	安和小	〃 副部長(高岡)	杉野 雅彦	浦ノ内中
〃 (西部)	橋田 まや	田ノ口小	〃 副部長(西部)	弘畑 佳之	東 中
事務局長	西本 文雄	小高坂小	広報部長	小比賀 博	鏡 小
〃 次長(高知)	西森 真理	旭東小	〃 副部長(高知)	武林 勝志	五台山小
〃 次長(東部)	中島 佳史	片地小	〃 副部長(東部)	野町 雅之	東川小
〃 次長(中部)	高橋 雅兄	奈路小	〃 副部長(中部)	藤本 由美	三和小
〃 次長(高岡)	青木 美珠	蓮池小	〃 副部長(高岡)	坂本 隆志	黒岩小
〃 次長(西部)	清家 利華子	宿毛小	〃 副部長(西部)	布 正人	三浦小
研究部長	宮地 秀徳	はりまや橋小	会計部長	竹崎 優子	土佐山学舎
〃 副部長(高知)	藤原 祐三	第四小	〃 副部長(高知)	西本 壽香	行川学園
〃 副部長(東部)	浜地 洋一	片地小	〃 副部長(東部)	明石 芳文	舟入小
〃 副部長(中部)	川端 純子	日章小	〃 副部長(中部)	田上 美恵子	本山小
〃 副部長(高岡)	弘光 敦	米奥小	〃 副部長(高岡)	石川 美香	精華小
〃 副部長(西部)	則 ルリ	南郷小	〃 副部長(西部)	大原 純子	中筋小
事業部長	山田 洋士	西部中	会計監事	岡林 章子	潮江東小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	一ツ橋小	〃	別當 尚史	横内小
〃 副部長(東部)	平石 誠	夜須小			
〃 副部長(中部)	島内 祥夫	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	西村 俊彦	仁井田小			
〃 副部長(西部)	今津 一志	竹島小			

平成29年度 専門部会役員名簿

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国 語	片岡 忠三	朝倉小	大坪 顕彦	附属小
書 写	大谷 俊彦	嶺北中	正岡 雅代	春野東小
社 会	川崎 剛	大豊町中	田村 隆吏	朝倉第二小
算 数	吉良 和夫	元 小	尾知 寿信	井ノ口小
理 科	若林 章	高須小	柳川 智彦	附属中
生 活	白石 ゆり	香長小	廣瀬 愛	附属小
音 楽	濱田 陽治	尾川小・中	中石 淑江	一宮中
造 形	達川 浩一	江ノ口小	松田 陽一	附属小
小 家	青木 美珠	蓮池小	濱岡 かおり	附属小
技 家	西村 孝彦	黒岩中	福田 元一	横浜中
保 体	田内 聡	潮江小	内田 裕文	横浜小
外 国	竹崎 優子	土佐山学舎	寺尾 順子	愛宕中
道 徳	西尾 洋之	北陵中	門脇 正	加領郷小
特 活	中野 博文	上分小	弘瀬 直美	旭東小
図 書	近澤 玲子	第四小	片岡 道広	高岡第一小
視 覚	若林 章	高須小	宮地 秀徳	はりまや橋小
進 路	鍋島 智	吾北中	長岡 誠司	尾川中
へ き	黒瀬 忠行	上ノ加江小	尾木 文治郎	仁淀中
環 境	杉村 知之	春野東小	西村 一輝	泉野小

平成30年度 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	中田 正康	小高坂小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	森 一正	五台山小	副部長(高知)	松岡 聖士	横内小
〃 (東部)	明石 芳文	舟入小	〃 副部長(東部)	山岡 大二	安芸第一小
〃 (中部)	大谷 俊彦	嶺北中	〃 副部長(中部)	武市 親典	おおとよ小
〃 (高岡)	弘光 敦	米奥小	〃 副部長(高岡)	杉野 雅彦	浦ノ内中
〃 (西部)	布 正人	三浦小	〃 副部長(西部)	大橋 更三	東中筋中
事務局長	西本 文雄	斗賀野小	広報部長	小比賀 博	鏡 小
〃 次長(高知)	山下 美奈子	小高坂小	〃 副部長(高知)	武林 勝志	五台山小
〃 次長(東部)	岡崎 裕彦	伊尾木小	〃 副部長(東部)	岡松 治彦	川北小
〃 次長(中部)	高橋 雅兄	奈路小	〃 副部長(中部)	藤本 由美	三和小
〃 次長(高岡)	坂本 隆志	黒岩小	〃 副部長(高岡)	青木 美珠	蓮池小
〃 次長(西部)	清家 利華子	松田川小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	中筋小
研究部長	藤原 祐三	第四小	会計部長	西本 壽香	旭東小
〃 副部長(高知)	篠田 直男	介良小	〃 副部長(高知)	弘瀬 直美	旭東小
〃 副部長(東部)	浜地 洋一	片地小	〃 副部長(東部)	森田 卓志	大宮小
〃 副部長(中部)	川端 純子	日章小	〃 副部長(中部)	田上 三恵子	本山小
〃 副部長(高岡)	中越 あかね	東又小	〃 副部長(高岡)	石川 美香	中央小
〃 副部長(西部)	池上 みどり	大用小	〃 副部長(西部)	大原 淳子	中筋小
事業部長	山田 洋士	朝倉中	会計監事	岡林 章子	潮江東小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	一ツ橋小	〃	松下 整	城北中
〃 副部長(東部)	平石 誠	穴内小			
〃 副部長(中部)	島内 祥夫	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	黒瀬 忠行	上ノ加江小			
〃 副部長(西部)	坂本 恭美子	南郷小			

平成30年度 専門部会役員名簿

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国 語	岡田 定之	一ツ橋小	深瀬 明子	附属小
書 写	大谷 俊彦	嶺北中	正岡 雅代	春野東小
社 会	伊藤 浩昭	昭和小	田村 隆吏	朝倉第二小
算 数	吉良 和夫	吉川小	尾知 寿信	井ノ口小
理 科	猪原 靖	横浜新町小	宮本 友里奈	介良中
生 活	白石 ゆり	香長小	廣瀬 愛	附属小
音 楽	濱田 陽治	佐川町教育委員会	中石 淑江	一宮中
造 形	達川 浩一	江ノ口小	松田 陽一	附属小
小 家	岩本 初美	加茂小	濱岡 かおり	附属小
技 家	山田 洋士	朝倉中	福田 元一	旭 中
保 体	田内 聡	潮江小	内田 裕文	潮江小
外 国	竹崎 優子	土佐山学舎	寺尾 順子	愛宕中
道 徳	西尾 洋之	北陵中	門脇 正	加領郷小
特 活	中野 博文	北川小	小松 朋子	春野東小
図 書	近澤 玲子	第四小	野田 綾	横内小
視 覚	浜地 洋一	片地小	梶原 和美	山田小
進 路	鍋島 智	吾北中	今西 一成	夜須中
へ き	黒瀬 忠行	上ノ加江小	黒瀬 忠行	上ノ加江小
環 境	杉村 知之	春野東小	松岡 寛	高知小

令和元年度(2019) 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	藤田 由紀子	浦戸小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	森 一正	五台山小	副部長(高知)	廣瀬 潤	第四小
〃 (東部)	中野 博文	川北小	〃 副部長(東部)	門田 満穂	安芸第一小
〃 (中部)	川端 純子	日章小	〃 副部長(中部)	武市 親典	長岡小
〃 (高岡)	弘光 敦	米奥小	〃 副部長(高岡)	杉野 雅彦	浦ノ内中
〃 (西部)	布 正人	三浦小	〃 副部長(西部)	大橋 更三	橋上中
事務局長	山下 美奈子	小高坂小	広報部長	海地 哲雄	高須小
〃 次長(高知)	西森 真理	潮江東小	〃 副部長(高知)	武林 勝志	十津小
〃 次長(東部)	大井 厚志	舟入小	〃 副部長(東部)	小松 良浩	吉良川小
〃 次長(中部)	宇賀 孝司	日章小	〃 副部長(中部)	藤本 由美	三和小
〃 次長(高岡)	坂本 隆志	黒岩小	〃 副部長(高岡)	西本 文雄	斗賀野小
〃 次長(西部)	清家 利華子	松田川小	〃 副部長(西部)	布 正人	三浦小
研究部長	藤原 祐三	神田小	会計部長	西本 壽香	旭東小
〃 副部長(高知)	篠田 直男	介良小	〃 副部長(高知)	弘瀬 直美	旭東小
〃 副部長(東部)	浜地 洋一	片地小	〃 副部長(東部)	森田 卓志	大宮小
〃 副部長(中部)	和田 礼史	北陵中	〃 副部長(中部)	別役 敏子	岡豊小
〃 副部長(高岡)	中越 あかね	東又小	〃 副部長(高岡)	石川 美香	中央小
〃 副部長(西部)	池上 みどり	大用小	〃 副部長(西部)	布 正人	三浦小
事業部長	山田 洋士	朝倉中	会計監事	岡林 章子	潮江東小
〃 副部長(高知)	岡田 定之	初月小	〃	松下 整	城北中
〃 副部長(東部)	平石 誠	穴内小			
〃 副部長(中部)	島内 祥夫	岡豊小			
〃 副部長(高岡)	黒瀬 忠行	上ノ加江小			
〃 副部長(西部)	坂本 恭美子	南郷小			

令和元年度(2019)専門部会役員名簿

部会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国語	岡田 定之	初月小	岡林 千裕	附属小
書写	大谷 俊彦	城東中	正岡 雅代	春野東小
社会	伊藤 浩昭	伊野南小	田村 隆吏	朝倉第二小
算数	吉良 和夫	吉川小	井本 啓介	大津小
理科	猪原 靖	潮江小	岩田 友里奈	介良中
生活	白石 ゆり	香長小	廣瀬 愛	附属小
音楽	濱田 陽治	佐川町教育委員会	中石 淑江	一宮中
造形	達川 浩一	江ノ口小	松田 陽一	附属小
小家	岩本 初美	加茂小	濱岡 かおり	附属小
技家	山田 洋士	朝倉中	福田 元一	旭 中
保体	山本 儀浩	小高坂小	平野 大輔	附属小
外国	山中 由香	東津野中	寺尾 順子	土佐山学舎
道徳	島内 祥夫	岡豊小	和田 礼史	北陵中
特活	中野 博文	川北小	小松 朋子	春野東小
図書	岡林 宏枝	大津小	武樋 亜紀	十市小
視覚	浜地 洋一	片地小	梶原 和美	佐古小
進路	鍋島 智	吾北中	今西 一成	夜須中
小・複	黒瀬 忠行	上ノ加江小	黒瀬 忠行	上ノ加江小
環境	橋本 正博	土佐自由学校	西村 一輝	横浜新町小

令和2年度(2020) 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	藤田 由紀子	浦戸小	組織部長	吉村 美恵子	初月小
副会長(高知)	森 一正	五台山小	副部長(高知)	廣瀬 潤	第四小
〃 (東部)	大井 厚志	舟入小	〃 副部長(東部)	門田 満穂	安芸第一小
〃 (中部)	今城 純子	国府小	〃 副部長(中部)	松崎 加余子	奈路小
〃 (高岡)	西本 文雄	斗賀野小	〃 副部長(高岡)	須内 康雄	大正中
〃 (西部)	布 正人	山奈小	〃 副部長(西部)	大橋 更三	橋上中
事務局長	山下 美奈子	小高坂小	広報部長	海地 哲雄	高須小
〃 次長(高知)	西森 真理	潮江東小	〃 副部長(高知)	吉永 佳代	はりまや橋小
〃 次長(東部)	幾井 良仁	田野小	〃 副部長(東部)	小松 良浩	吉良川小
〃 次長(中部)	彼末 健一	大篠小	〃 副部長(中部)	尾木 瑞季	日章小
〃 次長(高岡)	弘光 敦	米奥小	〃 副部長(高岡)	児玉 恵美	浦ノ内小
〃 次長(西部)	清家 利華子	松田川小	〃 副部長(西部)	久保田 隆一	中村小
研究部長	藤原 祐三	一宮小	会計部長	西本 壽香	旭東小
〃 副部長(高知)	篠田 直男	神田小	〃 副部長(高知)	吉井 容子	一ツ橋小
〃 副部長(東部)	浜地 洋一	片地小	〃 副部長(東部)	森田 卓志	大宮小
〃 副部長(中部)	川端 純子	日章小	〃 副部長(中部)	門田 早智	大篠小
〃 副部長(高岡)	坂本 益英	興津小	〃 副部長(高岡)	石川 美香	中央小
〃 副部長(西部)	池上 みどり	大用小	〃 副部長(西部)	久保田 隆一	中村小
事業部長	岡田 定之	初月小	会計監事	松下 整	城北中
〃 副部長(高知)	田所 潤子	秦 小	〃	今西 和子	江陽小
〃 副部長(東部)	中野 博文	川北小			
〃 副部長(中部)	和田 礼史	北陵中			
〃 副部長(高岡)	黒瀬 忠行	黒岩小			
〃 副部長(西部)	坂本 恭美子	南郷小			

令和2年度(2020) 専門部会役員名簿

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国 語	岡田 定之	初月小	岡林 千裕	附属小
書 写	大谷 俊彦	城東中	須藤 美香	宇佐小
社 会	伊藤 浩昭	伊野南小	田村 隆吏	朝倉第二小
算 数	弘田 博一	高岡第一小	井本 啓介	大津小
理 科	猪原 靖	潮江小	岩田 友里奈	介良中
生・総	尾中 映里	神田小	廣瀬 愛	附属小
音 楽	川添 貴生	池川小	石川 雅啓	朝倉中
造 形	達川 浩一	江ノ口小	松田 陽一	附属小
小 家	岩本 初美	加茂小	濱岡 かおり	大條小
技 家	山田 洋士	朝倉中	馬詰 敦	城東中
保 体	山本 儀浩	小高坂小	平野 大輔	附属小
外 国	山中 由香	鴨田小	安岡 未紗	安田中
道 徳	島内 祥夫	岡豊小	和田 礼史	北陵中
特 活	中野 博文	川北小	小松 朋子	春野東小
図 書	岡林 宏枝	大津小	岡本 えりか	城東中
視 覚	浜地 洋一	片地小	梶原 和美	佐古小
進 路	鍋島 智	吾北中	今西 一成	夜須中
小・複	黒瀬 忠行	黒岩小	黒瀬 忠行	黒岩小
環 境	友村 憲朗	高知小	西村 一輝	横浜新町小

令和3年度(2021) 役員名簿

役員	氏名	勤務校	役員	氏名	勤務校
会長	藤田 由紀子	浦戸小	組織部長	岡田 定之	初月小
副会長(高知)	宮地 秀徳	長浜小	副部長(高知)	廣瀬 潤	春野西小
〃 (東部)	大井 厚志	舟入小	〃 副部長(東部)	門田 満穂	川北小
〃 (中部)	今城 純子	国府小	〃 副部長(中部)	松崎 加余子	奈路小
〃 (高岡)	西本 文雄	斗賀野小	〃 副部長(高岡)	須内 康雄	大正中
〃 (西部)	坂本 恭美子	南郷小	〃 副部長(西部)	大橋 更三	大島小
事務局長	山下 美奈子	小高坂小	広報部長	中野 博文	介良小
〃 次長(高知)	松本 真佳	潮江中	〃 副部長(高知)	吉永 佳代	はりまや橋小
〃 次長(東部)	幾井 良仁	田野小	〃 副部長(東部)	小松 良浩	室戸小
〃 次長(中部)	彼末 健一	大篠小	〃 副部長(中部)	高橋 励	長岡小
〃 次長(高岡)	黒瀬 忠行	黒岩小	〃 副部長(高岡)	児玉 恵美	浦ノ内小
〃 次長(西部)	久保田 隆一	中村小	〃 副部長(西部)	清家 利華子	平田小
研究部長	藤原 祐三	一宮小	会計部長	西本 壽香	旭東小
〃 副部長(高知)	篠田 直男	神田小	〃 副部長(高知)	吉井 容子	一ツ橋小
〃 副部長(東部)	浜地 洋一	片地小	〃 副部長(東部)	森田 卓志	大宮小
〃 副部長(中部)	川端 純子	日章小	〃 副部長(中部)	門田 早智	大篠小
〃 副部長(高岡)	坂本 益英	興津小	〃 副部長(高岡)	石川 美香	七里小
〃 副部長(西部)	池上 みどり	大用小	〃 副部長(西部)	清家 利華子	平田小
事業部長	中川 弘子	潮江南小	会計監事	松下 整	西部中
〃 副部長(高知)	田所 潤子	秦 小	〃	今西 和子	江陽小
〃 副部長(東部)	井手 泉	羽根小			
〃 副部長(中部)	和田 礼史	北稜中			
〃 副部長(高岡)	中越 あかね	米奥小			
〃 副部長(西部)	小野川 聡	大月小			

令和3年度(2021) 専門部会役員名簿

部 会	部会長	勤務校	事務局長	勤務校
国 語	豊田 益子	三和小	岡林 千裕	附属小
書 写	大谷 俊彦	城東中	須藤 美香	東又小
社 会	伊藤 浩昭	吾北小	田村 隆吏	朝倉第二小
算 数	弘田 博一	高岡第一小	井本 啓介	大津小
理 科	宮地 秀徳	長浜小	前田 悠佑	北稜中
生・総	尾中 映里	波介小	廣瀬 愛	附属小
音 楽	川添 貴生	池川小	石川 雅啓	葉山中
造 形	小杉 龍司	赤岡小	松田 陽一	附属小
小 家	岩本 初美	加茂小	濱岡 かおり	大條小
技 家	山田 洋士	朝倉中	馬詰 敦	城東中
保 体	田所 潤子	秦 小	内田 裕文	野市小
外 国	山中 由香	鴨田小	福留 雅子	山田小
道 徳	島内 祥夫	岡豊小	和田 礼史	北陵中
特 活	中野 博文	介良小	小松 朋子	春野東小
図 書	岡林 宏枝	大津小	岡本 えりか	城東中
視 覚	浜地 洋一	片地小	梶原 和美	佐古小
進 路	長岡 誠司	上分小・中	今西 一成	附属中
小・複	黒瀬 忠行	黒岩小	黒瀬 忠行	黒岩小
環 境	友村 憲朗	高知小	西村 一輝	横浜新町小

平成23年度 事業実績概要

事業名		実施時期	場所	講師職氏名	参加人数
国語	第43回夏期国語教育学習会	平成23年7月21日・22日	高知会館	二瓶弘行・桂聖(筑波大附属小教諭)	298
	第19回国語セミナー	平成23年7月23日	JA高知はた農協会館	二瓶弘行(筑波大附属小)	94
	第52回高知県国語教育研究大会	平成23年10月21日	高知市立初月小学校	二瓶弘行(筑波大附属小)	96
書画	第52回高知県書写教育研究大会	平成23年12月2日	朝倉第二小学校	長野秀章(東京学芸大学教授)	84
	第59回高知県社会科教育研究大会	平成23年11月11日	岡豊小学校・北陵中学校	有田和正(東北福祉大学特任教授)	85
算数・数学	第41回高知算数セミナー	平成23年7月26日・27日	高知県立追手前高校芸術ホール	山本良和(筑波大学附属小)他6名	278
	第26回福多算数セミナー	平成23年7月28日	高知はたJA会館	夏坂哲史・中田寿幸・大野桂(筑波大学附属小)	141
	平成23年度高知県算数数学教育研究大会	平成23年11月22日	介良小・青柳中	池知環水(高知市教委学力向上スーパーバイザー)	60
	第21回支部合同研究発表会	平成24年1月7日	高知県教育センター	細水保宏(筑波大附属小副校長)	34
理科	第17回理科セミナー	平成23年7月29日	附属小	藤木和男(早稲田大学教育総合科学学際院教授)	83
	小中学校理科臨地学習会	平成23年7月29日	横倉山自然の森博物館	安井敏夫(横倉山自然の森博物館副館長)	12
	第41回小学校理科夏期学習会	平成23年8月3日	高知市立春野東小学校		32
	中学校理科夏期学習会	平成23年8月3日	須崎市立須崎中学校		40
	第59回高知県理科教育研究大会(中学校・高知大会)	平成23年11月4日	高知市立青柳中学校	岡村眞(高知大学理学部教授)	51
	第59回高知県理科教育研究大会(小学校・高知大会)	平成23年11月22日	高知市立春野東小学校	森本信也(横浜国立大学教育人間科学部)	108
生活科・総合的な学習の時間	生活科・総合的な学習部会夏季研究集会	平成23年8月19日	附属小学校		17
	第20回土佐教育研究会生活科・総合的な学習部会県大会	平成23年11月29日	南国市立大窪小学校	古川鉄治(玉川大学教職大学院)	18
音楽	平成23年度合唱指導講習会	平成23年6月11日	附属中学校	高橋保則(東京都大田区立東調布第三小)	92
	高知県合唱コンクール	平成23年8月6日	追手前高校芸術ホール		521
	平成23年度ピアノコンクール	平成23年8月21日	附属小・中学校		414
	平成23年度独・重唱コンクール	平成23年9月4日	丸の内高校音楽館		442
	独奏・重奏コンクール 合奏コンクール	平成23年11月23日	附属小・中学校		88
	第58回高知県音楽教育研究大会(福多大会)	平成23年11月25日	黒潮町立大方中	西沢健治(作曲家)	64
	最優秀受賞記念演奏会	平成23年12月26日	追手前高校芸術ホール		144
造形	第51回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成23年7月27日	附属小学校	川井淑子(日本折り紙協会理事)	50
	第53回高知県造形教育研究大会	平成23年11月18日	長浜小・横浜中	小堀修司(高知県立美術館学芸員)	24
	第45回高知県美術教育総合展児童生徒の部	平成24年2月15日～19日	県立美術館県民ギャラリー		
小学校	平成23年度高知県小学校家庭教育研究大会 全国小学校家庭教育研究大会	平成23年10月28日	いの町立川内小・伊野南小学校 県民文化ホール(全体会)	筒井恭子 (文部科学省初等中等教育局教科調査官他)	450
技術家庭	中学校技術・家庭科夏季学習会<衣生活・住生活と自立>	平成23年7月2日	高知大教育学部被服学実習室	田村和子(高知大被服学)	6
	中学校技術・家庭科夏季学習会	平成23年7月29日	須崎市JA新農村人の家・上分中	照屋文彦(浦/内中教頭)・JA土佐くろしお女性部	17
	中学校技術・家庭科夏季学習会<衣生活・住生活と自立>	平成23年8月5日	高知大教育学部住居学実習室	西島芳子(高知大住居学)	5
	中学校技術・家庭科夏季学習会<エネルギー変換>	平成23年8月18日	すこやかセンター伊野	小栗一彦(吾北中学校長)	9
	第7回高知県ものづくりコンテスト(Myバッグ)	平成23年7月29日	附属中学校		12
	第9回高知県からくりロボットコンテスト	平成23年11月6日	ボリテック高知 体育館		200
	第50回高知県中学校技術・家庭科研究大会	平成24年2月6日	高知市立西部中学校	白井裕史・伊藤富美(県教育センター指導主事)	43
	高知県中学校技術・家庭科生徒作品コンクール(審査会)	平成23年9月30日	高知市立城西中学校		
保健体育	第52回高知県小学校夏季共励会	平成23年8月18日	安芸市立伊尾木小学校	神家一成(高知大学教育学部教授)	55
	第25回高知県小学校体育研究大会	平成24年2月2日	香美市立山田小学校	山中潤(元香南市立野市東小校長)	35
外国語・外国語活動	平成23年度高知県英語教育研究大会	平成23年8月19日・20日	高知大学 メディアの森	久保野雅史(神奈川大准教授)	150
	第64回高知県中学・高校英語弁論大会	平成23年11月6日	土佐リハビリテーションカレッジ		72
道徳	第30回高知県道徳教育夏期研修大会	平成23年7月26日	すこやかセンター伊野	田邊重任(高知大学准教授)	53
	第45回高知県道徳教育研究大会	平成23年12月24日	高岡第一小・土佐市民会館	横山利弘(関西学院大学教授)・田邊重任(高知大学准教授)	250
特別活動	第44回高知県特別活動研究大会	平成23年11月22日	高知市立朝倉小学校	石村久子(須崎市立多ノ郷小教頭)	37
図書	平成23年度高知県学校図書館教育研究大会	平成23年10月13日	吾北小・吾北中	野呂昶(児童文学者)	122
視聴覚	平成23年度高知県放送・視聴覚教育研究会夏期研修会	平成23年8月17日	西土佐ふれあいホール	中川一史(放送大学教授)	40
	平成23年度高知県放送・視聴覚教育研究大会	平成23年11月25日・26日	高知大学朝倉キャンパス	山本朋弘(熊本県教委指導主事)	130
進路	第44回高知県進路指導研究大会	平成23年8月23日	春野ピアステージ	藤田晃之(国立教育政策研究所生涯指導研究センター)	180
へき地	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成23年8月3日	安芸市立穴内小学校	久保田美和(蓮池小教諭)	10
	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成23年8月12日	中土佐町民交流会館	田中元康(附属小教諭)	14
	高知県へき地複式教育研究大会	平成24年2月3日	仁淀川町立大崎小学校	児玉恵美(中部教育事務所チーフ)	80
環境教育	被災地へ届けよう木のぬくもり	平成23年5月7日	牧野植物園		32
	高知県環境教育研究大会	平成23年11月5日	自由民権記念館	中村流男(生態系トラス協会会長)	21

平成24年度 事業実績概要

	事業名	実施時期	場 所	講師職氏名	参加人数
国 語	第44回夏期国語教育学習会	平成24年7月23日・24日	高知会館	二瓶弘行・青木伸夫(筑波大附属小教諭)	324
	第20回国語セミナー(轄多)	平成24年7月25日	JA高知はた農協会館	二瓶弘行・青木伸夫(筑波大附属小)	100
	第53回高知県国語教育研究大会	平成24年10月11日	佐川町立黒岩小学校	白石範孝(筑波大附属小)	116
書 写	第19回四国書写教育研究大会(高知大会) 第53回高知県書写教育研究大会	平成24年11月27日	高知市立朝倉第二小学校	長野秀章 (東京芸術大学教授・前文部科学省教科調査官)	147
	第50回全国小学校社会科研究協議会研究大会 第39回四国社会科教育研究大会 第60回高知県社会科教育研究大会	平成24年11月8日・9日	高知県立県民文化ホール 南国市立岡豊小学校 高知市立昭和小学校	後藤謙次(政治ジャーナリスト)	1200
算・数	第42回高知算数セミナー	平成24年7月25日・26日	高知会館	山本良和(筑波大学附属小)他	289
	第27回轄多算数セミナー	平成24年7月27日	高知はたJA会館	山本良和(筑波大学附属小)他	68
	研究発表討議会	平成24年8月18日	附属小学校		10
	高知県算数数学教育研究大会	平成24年11月2日	佐古小学校	藤井弁亮(東京学芸大学教授)	42
理 科	第18回理科セミナー	平成24年7月27日	附属小学校	鳴川哲也(福島県教育センター指導主事)	90
	平成24年度高知県小中学校臨地学習会	平成24年7月30日	室戸ジオパークビジターセンター	柴田伊廣(理学博士)	15
	第42回小学校理科夏期学習会	平成24年8月7日	香美市立片地小学校		32
	第60回高知県理科教育研究大会(香美・香南大会)	平成24年12月4日	片地小学校・鏡野中学校		100
音 楽	平成24年度合唱指導講習会	平成24年6月2日	附属小学校	高橋保則(東京都児童合唱連盟副理事長)	63
	高知県唱歌コンクール(合唱の部)	平成24年8月8日	高知県立県民文化ホール		399
	高知県器楽コンクール(ピアノ/独奏・連弾の部)	平成24年8月19日	附属小・中学校		416
	高知県唱歌コンクール(独唱・重唱の部)	平成24年9月9日	丸の内高校音楽館		422
	第43回中国・四国音楽教育研究大会 高知大会	平成24年11月22日	高知県立県民文化ホール他	藤原道山(尺八演奏家)	437
	高知県器楽コンクール(独奏・重奏・合奏の部)	平成24年11月25日	附属小・中学校		100
	最優秀受賞記念演奏会	平成24年12月26日	高知県立美術館ホール		158
造 形	第54回高知県造形教育研究大会	平成24年11月30日	香美市立大槌中学校		38
	第52回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成24年7月28日	附属小学校・高知大学	川井淑子(日本折紙協会理事)他	50
	第46回高知県美術教育総合展 児童生徒の部	平成25年2月6日～2月10日	県立美術館県民ギャラリー		
小 家	平成24年度高知県小学校家庭科教育研究大会	平成25年1月31日	大野見小学校	柴英里(高知大学教育学部准教授)	15
技 術	第11回轄多・四万十地技術・家庭科夏期研修会	平成24年8月7日・8日	四万十市立中村中学校		42
	中学校技術・家庭科夏季学習会	平成24年8月12日	横浪小学校・須崎工業高校		20
	中学校技術・家庭科夏季学習会	平成24年8月21日	朝倉中学校	上岡(高知市消費生活センター)・笹岡利香(ナチュラムカフェ ササノハス)	17
	中学校技術・家庭科夏季学習会	平成24年8月24日	伊野中学校	小栗一彦(吾北中学校長)	8
	全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール	平成24年9月29日	城西中学校		13
	第10回高知県からくりロボットコンテスト	平成24年11月4日	ボリテカレッジ'高知 体育館		66
	第8回アイディアパックコンクール	平成24年11月4日	ボリテカレッジ'高知 体育館		6
	第51回高知県中学校技術・家庭科研究大会	平成25年1月25日	椿原中学校	県教育センター指導主事2名	24
体 育	第53回高知県小学校体育連盟夏季共励会	平成24年8月20日	高知市立横浜小学校	山本儀浩(高知県教委スポーツ健康教育課チーフ)	60
	第50回中・四国小学校体育研究大会(高知大会) 第26回高知県小学校体育研究大会	平成24年10月26日	高知市立横浜小学校	白旗和也(文部科学省教科調査官)	604
外 国	平成24年度高知県英語教育研究大会	平成24年8月18日・19日	土佐リハビリテーションカレッジ'	森田博士(NHK国際放送局英語アナウンサー)	72
	第65回高知県中学・高校英語弁論大会	平成24年11月4日	土佐リハビリテーションカレッジ'		85
道 徳	第31回高知県道徳教育夏期研修大会	平成24年7月24日	津野町役場	田邊重任(高知大学准教授)	80
	第23回四国小・中学校道徳教育研究大会 第46回高知県道徳教育研究大会	平成24年11月1日・2日	高知会館 介良瀬見台小・介良中学校	横山利弘(前関西学院大学大学院教授)	395
特 活	第45回高知県特別活動研究大会	平成25年2月7日	一宮東小学校	石村清茂(春野東小学校長)	33
図 書	平成24年度高知県学校図書館教育研究大会	平成24年11月1日	追手前小学校・潮江中学校他	西村繁男(イラストレーター・絵本作家)	130
視 覚	平成24年度高知県放送・視聴覚教育夏季特別研修会	平成24年8月20日	高知県立高知南高等学校		80
	第47回放送教育研究大会四国大会高知大会 平成24年度高知県放送・視聴覚教育研究大会	平成24年11月2日	いの町立伊野南小学校・伊野南中学校	山本隆之(NHKチーフプロデューサー)	288
進 路	第45回高知県進路指導研究大会	平成24年11月16日	吾北中学校	二宮久美(高知学園短期大学)	94
へ き	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成24年8月14日	川登小学校	田中元康(附属小)他2名	19
	高知県へき地複式教育研究大会	平成25年1月29日	室戸岬小学校		73
環 境	まるごと五台山	平成24年5月13日	牧野植物園		81
	高知県環境教育研究大会	平成24年11月3日	牧野7工房	谷地森秀二(四国自然史学研究会長)	21

平成25年度 事業実績概要

事業名	実施時期	場所	講師職氏名	参加人数
第45回夏期国語教育学習会	平成25年7月22日・23日	高知会館	二瓶弘行・青木伸夫(筑波大附属小)	321
第21回国語セミナー(楠多)	平成25年7月24日	JA高知はた農協会館	二瓶弘行・青木伸夫(筑波大附属小)	112
第26回四国国語教育研究大会 第54回高知県国語教育研究大会	平成25年11月22日	高知市立江陽小学校	勝見龍史(兵庫教育大学大学院准教授)	415
第54回高知県書写教育研究大会	平成26年1月31日	高知市立朝倉小学校	梶原青城(教育書道コーディネーター・全日本書写書道教育研究会参与)	89
第11回社会科セミナー	平成25年7月29日	高知市立はりまや橋小学校		90
第61回高知県社会科教育研究大会	平成25年10月25日	第四小学校・愛宕中学校	寺本潔(玉川大学教育学部教授)	44
第43回高知算数セミナー	平成25年7月24日・25日	高知会館	山本良和(筑波大学附属小)他	264
第28回楠多算数セミナー	平成25年7月26日	JA楠多農協会館	山本良和(筑波大学附属小)他	120
平成25年度研究発表討議会	平成25年8月17日	高知大学教育学部附属小学校		12
高知県算数数学教育研究大会	平成25年11月29日	具同小・中村西中	藤井齊亮・西村圭一(東京学芸大学)	75
第23回支部合同研究発表会	平成26年1月11日	高知県教育センター		35
第19回理科セミナー	平成25年7月26日	高知大学教育学部附属小学校	佐々木昭弘(筑波大附属小)	70
小学校夏期学習会	平成25年8月13日	いの町立伊野小学校		30
中学校理科夏期学習会	平成25年8月7日	高知市立城西中学校		40
第30回四国理科教育研究大会高知大会 第60回高知県理科教育研究大会吾川大会	平成25年11月8日	いの町立伊野小学校	森本信也(横浜国立大学教育人間科学部教授)	100
第49回中国四国中学校理科教育研究大会高知大会 第61回高知県理科教育研究大会(中学校高知大会)	平成25年11月14日・15日	高知会館・愛宕中学校 城西中学校・人権啓発センター	平朝彦(独立行政法人海洋研究開発機構理事長)	180
土佐教育研究会生活科・総合的な学習部会夏季研究集会	平成25年8月26日	陸上自衛隊高知駐屯地	宇野武昌(陸上自衛隊高知駐屯地三等陸佐)	22
第8回四国小学校生活・総合的な学習部会研究協議会研究大会 第21回土佐教育研究会生活科・総合的な学習部会高知大会	平成25年11月12日	南国市立岡豊小学校	田村学(文部科学省初等中等教育局教科調査官) (国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官)	95
平成25年度合唱指導講習会	平成25年6月8日	附属小学校	佐藤賢太郎	30
高知県唱歌コンクール(合唱の部)	平成25年8月7日	高知県立県民文化ホール		560
高知県器楽コンクール(ピアノ/独奏・連弾の部)	平成25年8月18日	附属小・中学校		401
高知県唱歌コンクール(独唱・重唱の部)	平成25年9月8日	丸の内高校音楽館		461
第60回高知県音楽教育研究大会(土長南国大会)	平成25年11月22日	大篠小・香長中・岡豊高		79
高知県器楽コンクール(独奏・重奏・合奏の部)	平成25年11月23日	附属小学校		204
最優秀受賞記念演奏会	平成25年12月26日	高知県立美術館芸術ホール		200
第53回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成25年7月30日・31日 平成25年8月6日・8日	附属小学校・高知大学	川井淑子(日本折紙協会理事)他	40
第47回高知県美術教育総合展 児童生徒の部	平成26年2月12日～16日	県立美術館県民ギャラリー		
平成25年度高知県小学校家庭科教育研究大会	平成25年8月19日	高知大学教育学部附属小学校	山本陽子他	17
中学校技術・家庭科夏季学習会	平成25年7月31日	朝ヶ丘中学校	石田恒彦(土佐の匠)	15
第54回中国・四国地区中学校技術・家庭科研究大会(高知大会) 実行委員会発足式	平成25年8月10日	高知県教育センター	白井裕史・伊藤富美(高知県教育センター指導主事)	36
第12回楠多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	平成25年8月23日	四万十市立中村中学校		13
全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール予選	平成25年9月27日	高知市立城西中学校		44
第8回高知県ものづくりコンテスト(Myバッグ)	平成25年11月4日	高知大学教育学部附属中学校		5
第11回高知県からくりロボットコンテスト	平成25年11月9日	イオンモール高知		71
第52回高知県中学校技術・家庭科研究大会	平成25年10月23日	高知市立横浜中学校	白井裕史・伊藤富美(高知県教育センター指導主事)	34
第54回高知県小学校体育連盟校夏季共励会	平成25年8月27日	いの町立伊野南小学校		33
第27回高知県小学校体育研究大会	平成26年2月10日	本山町立本山小学校		45
高知県英語教育実践研修会	平成25年7月6日	高知県教育センター分館	福岡章代(賢明女子学院中学・高校教諭)	68
平成25年度高知県英語教育研究大会	平成25年8月17日・18日	高知県教育センター	太田洋(駒沢女子大学教授)	50
第66回高知県中学・高校英語弁論大会	平成25年11月4日	土佐リハビリテーションカレッジ		70
第32回高知県道徳教育夏期研修大会	平成25年7月29日	黒潮町総合センター	田邊重任(高知大学准教授)	78
第47回高知県道徳教育研究大会	平成25年12月26日	香南市夜須中央公民館	横山利弘(元関西学院大学大学院教授)	238
第46回高知県特別活動研究大会	平成25年6月20日	高知市立潮江南小学校	杉田洋(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科視学官)	43
平成25年度高知県学校図書館教育研究大会	平成25年11月21日	室戸小・室戸中・室戸高校	富西達也(絵本作家)	168
平成25年度高知県放送・視聴覚教育夏季特別研修会	平成25年8月12日	旭中学校		45
平成25年度高知県放送・視聴覚教育研究大会	平成25年11月22日・23日	高知大学朝倉キャンパス・高知県教育センター分館	中川一史(放送大学教育支援センター) 佐藤幸江(金沢星稜大学人間科学部)	61
第49回高知県進路指導研究大会	平成25年8月23日	春野文化ホール	松永智香(公益財団高知県看護協会制度委員)他	100
高知県へき地複式教育西部地区夏季研修会	平成25年8月1日	黒潮町立伊与喜小学校	小松和久(高知大学附属小学校)	18
高知県へき地複式教育研究大会	平成26年1月24日	黒潮町立伊与喜小学校	三好文(高知県教育センター研究開発担当指導主事)	37
まるごと五台山	平成25年5月11日	高知県立牧野植物園	NPO牧野の方々	113
高知県環境教育研究大会	平成25年11月9日	いの「かんぼの宿」	池田秀仁	32

平成26年度 事業実績概要

事業名		実施時期	場 所	講師職氏名	参加人数
国語	第46回夏期国語教育学習会	平成26年7月22日・23日	高知会館	二瓶弘行(筑波大附属小)他	263
	第22回国語セミナー(幡多)	平成26年7月24日	JA高知はた農協会館	二瓶弘行(筑波大附属小)他	104
	第55回高知県国語教育研究大会	平成26年11月27日	香南市立野市小学校	吉田裕久(広島大学大学院教授)	82
書写	第55回全日本書写書道教育研究大会高知大会	平成26年10月31日	いの町立伊野南小学校	森建士郎(坂本龍馬記念館長)	336
	第55回高知県書写教育研究大会		伊野南中学校		
社会	第11回社会科セミナー	平成26年7月29日	自由民権記念館	都留寛(筑波大附属小)	71
	第62回高知県社会科教育研究大会	平成26年11月21日	高知市立潮江南小・潮江中	村瀬正幸(国立教育政策研究所調査官)	42
算数・数学	第44回高知算数セミナー	平成26年7月23日・24日	高知大学附属小学校	山本良和(筑波大学附属小)他	250
	第29回幡多算数セミナー	平成26年7月25日	JA幡多農協会館	山本良和(筑波大学附属小)他	120
	平成26年度高知県算数数学教育研究大会	平成26年10月28日	泉野小・三里中	田中博史(筑波大学附属小)他	120
	平成26年度支部合同研究発表会	平成27年1月10日	高知県教育センター	中野俊幸(高知大学)他	30
理科	第20回理科セミナー	平成26年7月25日	高知大学附属小学校	佐々木昭弘(筑波大附属小)	71
	小中学校理科臨地学習会	平成26年7月28日	海洋深層水研究所アクアフェーム	浜田(海洋深層水研究所)他	11
	小学校理科夏期学習会	平成26年7月31日	高知市立一ツ橋小学校		48
	第62回高知県理科教育研究大会(小学校高知大会)	平成26年10月30日	高知市立一ツ橋小学校	神田優(黒潮実感センター長)	69
	第62回高知県理科教育研究大会(中学校吾川大会)	平成26年11月27日	いの町立伊野中学校		33
生活	夏季研究集会	平成26年8月25日	大野見小学校・大野見青年の家		11
音楽	平成26年度合唱指導講習会	平成26年6月7日	附属小	佐藤賢太郎	30
	高知県唱歌コンクール(合唱の部)	平成26年8月21日	高知県立県民文化ホール		1500
	高知県器楽コンクール(ピアノ/独奏・連弾の部)	平成26年8月17日	附属小・中・幼稚園		500
	高知県唱歌コンクール(独唱・重唱の部)	平成26年9月7日	丸の内高音楽館		800
	第61回高知県音楽教育研究大会(香美・香南大会)	平成26年11月21日	佐古小・夜須公民館・山田高校		80
	高知県器楽コンクール(独奏・重奏・合奏の部)	平成26年11月23日	附属小・中学校		400
	最優秀受賞記念演奏会	平成26年12月26日	高知県立美術館芸術ホール		43団体
造形	第55回高知県造形教育研究大会	平成26年12月1日	南国市立香長中学校	山田芳明(鳴門教育大学准教授)	29
	第54回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成26年8月8日	附属中学校	川田英二(土佐中・高教諭)	8
小家	平成26年度高知県小学校家庭科教育研究大会	平成26年8月26日	附属小学校		15
技術家庭	中学校技術・家庭科夏季学習会(須崎市)	平成26年7月30日	須崎市役所	大城瑞穂(須崎市役所保健福祉センター)他	11
	第1回木工チャレンジコンテスト高知県大会	平成26年7月31日	横浜中学校		8
	豊かな生活を創るアイデアパッケコンクール高知県大会	平成26年8月7日	高知大教育学部附属中学校		6
	第53回高知県中学校技術・家庭科研究大会	平成26年8月8日	高知大学農学部物部キャンパス	上野耕史(文部科学省教科調査官)	30
	幡多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	平成26年8月29日	中村中学校	鈴木先生(ますだぐ)	13
	高知県中学生技術・家庭科生徒作品コンテスト(審査会)	平成26年10月3日	城西中学校		67
	高知県ものづくりロボットコンテスト	平成26年11月8日	国立高知工業高等専門学校		80
保健体育	第55回高知県小学校体育連盟共励会	平成26年8月18日	南国市立大篠小学校		60
	第27回高知県小学校体育研究大会	平成27年1月23日	安芸第一小学校	武内典男(安芸市教育委員会)	30
外国語	平成26年度高知県英語教育研究大会	平成26年8月23日	高知県教育センター本館	阿野幸一(文教大学教授)	100
	第1回英語教育実践研修会	平成27年1月31日	高知県教育センター本館	中嶋洋一(関西外国語大学教授)	51
	第2回英語教育実践研修会	平成27年2月28日	アスパルこうち	松本達也(元東雲大学教授)	20
道徳	第33回高知県道徳教育夏期研修大会	平成26年7月31日	香美市立中央公民館	田邊重任(高知大学准教授)	91
	第48回高知県道徳教育研究大会	平成26年12月26日	高知県教育センター本館	横山利弘(元関西学院大学大学院教授)他	165
特別活動	第47回高知県特別活動研究大会	平成27年1月29日	須崎市立新庄小学校	中村晋作(南国市研究所長)	31
図書館	平成26年度高知県学校図書館教育研究大会	平成26年11月6日	中村高・中村中・中村小	中脇初枝(作家)	225
視聴覚	平成26年度高知県放送・視聴覚教育研究会 夏季研修会(東部地区)	平成26年7月5日	香美市立山田小学校	佐藤幸江(金沢星陵大学教授)	54
	平成26年度高知県放送・視聴覚教育研究会 夏季研修会(西部地区)	平成26年8月2日	四万十市立中村小学校	中川一史(放送大学教授)他	54
	平成26年度高知県放送・視聴覚教育研究大会	平成26年11月7日・8日	高知市立高須小学校	中川一史(放送大学教授)他	80
進路	第50回高知県進路指導研究大会	平成26年8月7日	春野文化ホール ピアステージ	結城貴暁(トヨタヒスタークス研究所)	100
へき地	高知県へき地複式教育研究大会	平成26年12月1日	四万十町立米奥小学校		70
環境教育	高知県環境教育研究大会	平成26年8月1日	自由民権記念館	中村滝男(生態系トラスト協会)	24
	まるごと五台山 秋深まる牧野の森を散策しよう	平成26年10月18日	牧野植物園	角川知寿子(絵手紙)	45

平成27年度 事業実績概要

	事業名	実施時期	場 所	講師氏名	参加人数
国語	第23回国語セミナー(幡多)	平成27年7月22日	JA高知はた農協会館	二瓶弘行(筑波附属小)他	71
	第7回夏期国語教育学習会	平成27年7月23、24日	高知会館	二瓶弘行(筑波附属小)他	373
	第56回高知県国語教育研究大会	平成27年11月27日	高知市立秦小学校	白石範孝(筑波附属小)他	89
書写	第56回高知県書写教育研究大会	平成27年12月3日	高知市立第四小学校	青山浩文(横浜国立大)	32
社会	第12回社会科セミナー	平成27年7月30日	高知大学附属小学校	寺本潔(玉川大学)	79
	第63回高知県社会科教育研究大会	平成27年10月16日	安芸第一小学校 清水ヶ丘中学校	小林宏己(早稲田大学)	55
算数・数学	高知算数セミナー	平成27年7月21、22日	高知会館	山本良和(筑波大学附属小)他	264
	幡多算数セミナー	平成27年7月23日	JA幡多農協会館	山本良和(筑波大学附属小)他	56
	高知県算数数学教育研究大会	平成28年1月29日	南国市立久礼田小・北陵中	藤田究	51
	支部合同研究発表会	平成28年1月9日	高知県教育センター	中野俊幸(高知大学)他	36
理科	理科セミナー	平成27年7月27日	高知大学教育学部附属小学校	鷺見辰美(筑波大附属小)	62
	小中学校理科臨地学習会	平成27年7月28日	高知地方気象台 高知大学海洋コフ総合研究センター	紫和正則(高知地方気象台)他	4
	小学校理科夏期学習会	平成27年8月18日	奈半利小学校	中城満(高知大学講師)	6
	第63回高知県理科教育研究大会(小学校安芸大会)	平成27年10月20日	奈半利小学校		50
	第63回高知県理科教育研究大会(中学校安芸大会)	平成27年10月20日	奈半利中学校		28
生活	夏季研究集会	平成27年8月26日	田野町立田野小学校		5
	第22回土佐教育生活科・総合的な学習部会県大会	平成27年11月12日	田野町立田野小学校	松本謙一(富山大学人間発達科学部教授)	11
音楽	平成27年度合唱指導講習会	平成27年6月13日	附属小学校	島田康裕	30
	高知県唱歌コンクール(合唱の部)	平成27年8月5日	オレンジホール		300
	高知県器楽コンクール(ピアノ独奏・連弾の部)	平成27年8月16日	附属小・中学校・幼稚園		450
	高知県唱歌コンクール(独唱・重唱の部)	平成27年9月6日	丸の内高校 音楽館		500
	第62回高知県音楽教育研究大会(高岡・吾川支部大会)	平成27年11月26日	高岡第一小・高岡中学校		80
	高知県器楽コンクール(独奏・重奏・合奏の部)	平成27年11月23日	附属小・中学校		250
	最優秀受賞記念演奏会	平成27年12月25日	高知県立美術館芸術ホール		150
造形	第56回高知県造形教育研究大会	平成27年11月26日	いの町立吾北小学校	山田芳明 (鳴門教育大学芸術健康教育部准教授)	29
	第55回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成27年7月31日	高知大学朝倉キャンパス	川田英二(土佐中学・高等学校)	11
	第55回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成27年8月21日	附属中学校	野角浩一(高知大学)	26
小家	平成27年度高知県小学校家庭科教育研究大会	平成27年8月28日	附属小学校		11
技術家庭	木工チャレンジコンテスト高知県大会	平成27年8月6日	附属中学校		8
	幡多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	平成27年7月28日	中村中学校		13
	高知県中学校技術・家庭科生徒作品コンクール	平成27年10月2日	城西中学校		51
	「豊かな生活を創るアイデアバック」コンクール高知県大会	平成27年8月6日	附属中学校		3
	高知県からくりロボットコンテスト	平成27年11月7日	高知工専		99
	第54回高知県中学校技術・家庭科研究大会	平成27年8月21日	高知大学物部キャンパス	上野耕史(文部科学省教科調査官) 筒井恭子(文部科学省教科調査官)	48
保健体育	第56回高知県小学校体育連盟夏季共励会	平成27年8月21日	多ノ郷小学校		26
	第28回高知県小学校体育研究大会	平成27年11月20日	南国市立スポーツセンター	鈴木桂治(国士館大学剣道部監督) 野田啓洋(高知大学医学部講師)	19
外国語	平成27年度高知県英語教育研究大会	平成27年8月29日	高知県教育センター本館	安河内哲也(実用英語推進機構代表理事)	96
	第1回英語教育実践研修会	平成28年1月30日	高知県教育センター分館	中嶋洋一(関西外国語大学教授)	35
	第2回英語教育実践研修会	平成28年2月13日	アスパルこうち	根岸雅史(東京外国語大学大学院教授)	31
道徳	第34回高知県道徳教育夏期研修大会	平成27年8月7日	南国市保健福祉センター	植田和也(香川大学准教授)	83
	第49回高知県道徳教育研究大会	平成27年12月26日	高知会館	横山利弘(元関西学院大学教授) 柴原弘志(京都産業大学教授)	227
特活	第12回四国地区特別活動研究大会 第48回高知県特別活動研究大会	平成27年11月13日	須崎市立新庄小学校	杉田洋(國學院大学人間開発学部教授)	135
図書	第27回四国地区学校図書館研究大会(高知幡多大会)	平成27年11月5日・6日	中村小・清水中・中村中・高	横山充男(児童文学作家)	179
視聴覚	平成27年度高知県放送・視聴覚教育夏季研修会	平成27年8月20日	土佐山夢産地パーク交流館	宇治橋裕之(NHK放送文化研究所主任研究員)	60
	平成27年度高知県放送・視聴覚教育研究大会	平成27年11月20日・21日	山田小・香北中・楠目小	佐藤幸江(金沢星陵代教授)	94
へき地	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成27年8月12日	四万十市立中筋小	高橋真(高知大学附属小)他	26
	高知県へき地複式教育秋季研修会	平成27年11月6日	高知県教育センター		14
	高知県へき地複式教育研究大会	平成27年12月19日	安芸市立伊尾木小学校		30
環境教育	自然体験学習「まるごと五台山」	平成27年5月3日	牧野植物園	NPO牧野の森	68
	高知県環境教育研究大会	平成27年10月25日	ヤイロチョウの森ネイチャーセンター	中村滝男(代表理事)	16

平成28年度 事業実績概要

事業名		実施時期	場 所	講師職氏名	参加人数
国 語	第48回夏期国語教育学習会	平成28年7月21日・22日	高知会館	青木伸生・白坂洋一(筑波大学附属小)	332
	第24回国語セミナー	平成28年7月22日	JA幡多農協会館	青木伸生(筑波大学附属小) 田中元康(高知大学附属小)	87
	第57回高知県国語教育研究大会	平成28年11月25日	四万十市立東山小学校	樺山敏郎(太妻女子大学准教授)	75
書 写	第57回高知県書写教育研究大会	平成28年10月31日	高知市立大津小学校	青山浩之(横浜国立大学教授)	65
社 会	第13回社会科セミナー	平成28年7月27日	高知大学附属小学校	由井齒健(筑波大附属小)	75
	第64回高知県社会科教育研究大会	平成28年10月14日	高知市立昭和小・大津中学校	小林宏己(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)	47
算 数	高知算数セミナー	平成28年7月25日・26日	高知会館	山本良和(筑波大学附属小)他	300
	幡多算数セミナー	平成28年7月27日	四万十市中央公民館	山本良和(筑波大学附属小)他	50
	高知県算数数学教育研究大会	平成29年1月24日	大方中・南郷小	川島出也(元土佐研算数部会長)	30
	支部合同研究発表会	平成29年1月7日	高知県教育センター	中野俊幸(高知大学)他	40
理 科	第22回理科セミナー	平成28年7月22日	高知大学教育学部附属小学校	鷺見辰美(筑波大学附属小教諭)	70
	平成28年度高知県小中学校夏期臨地学習会	平成28年7月28日	佐川地質館・佐川町内		16
	第45回小学校理科夏期学習会	平成28年8月26日	黒潮町立三浦小学校		21
	第64回高知県理科教育研究大会(小学校・幡多大会)	平成28年11月29日	黒潮町立三浦小学校		53
	第64回高知県理科教育研究大会(中学校・幡多大会)	平成28年11月25日	高知市立横浜中学校	岡村眞(高知大学防災推進センター特任教授)	68
生 活	土佐教育研究会生活科・総合的な学習部会夏季研究集会	平成28年8月26日	四万十町立東又小学校		8
	第23回土佐教育生活科・総合的な学習部会県大会	平成29年1月31日	四万十町立東又小学校	津川裕(福岡教育大学教授)	18
音 楽	平成28年度合唱指導講習会	平成28年6月4日	附属小	島田康祐(合唱指揮者)	30
	高知県唱歌コンクール(合唱の部)	平成28年8月3日	県民文化ホール オレンジ		1300
	高知県器楽コンクール(ピアノ/独奏・連弾の部)	平成28年8月14日	附属小・中学校・幼稚園		400
	高知県唱歌コンクール(独唱・重唱の部)	平成28年9月4日	高知丸の内高校音楽舎		700
	第63回高知県音楽教育研究大会(幡多大会)	平成28年11月25日	四万十市中村西中・中村小		80
	高知県器楽コンクール(独奏・重奏・合奏の部)	平成28年11月23日	附属小・中学校		400
	最優秀受賞記念演奏会	平成28年12月26日	高知県立美術館芸術ホール		45団体
造 形	第29回四国造形教育研究大会(高知大会)	平成28年11月22日	園豊高・高知大付属小・中 芸術学園幼稚園・県立美術館ホール	山田芳明(鳴門教育大学准教授)	135
	第57回高知県造形教育研究大会				
	第56回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成28年8月10日・11日	高知大学・附属中学校	阿部鉄太郎(高知大学) 川田英二(土佐中学・高等学校)	30
	第50回高知県美術教育総合展 児童生徒の部	平成29年2月15日～19日	県立美術館県民ギャラリー		
小学家庭	平成28年度高知県小学校家庭科教育研究大会	平成28年7月29日	高知大学教育学部附属小学校		14
技 術 家 庭	木工チャレンジコンテスト高知県大会	平成28年8月23日	附属中学校		8
	幡多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	平成28年8月3日	中村中学校		12
	中国・四国地区中学校技術・家庭科研究大会指導案検討会	平成28年8月6日・7日	附属中学校(技術分野) 野市中学校(家庭分野)		85
	高知県中学校技術・家庭科生徒作品コンクール	平成28年10月7日	城西中学校		72
	「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール高知県大会	平成28年8月8日	附属中学校		3
	高知県からくりロボットコンテスト	平成28年11月5日	高知工専		100
	第54回中国・四国地区中学校技術・家庭科研究大会	平成28年11月10日・11日	かるぼーと 西部中学校	上野耕史 (国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部教育過程調査官)	507
	第55回高知県中学校技術・家庭科研究大会				参加者含む
保 健 体 育	第57回高知県小学校体育連盟夏季共励会	平成28年8月26日	四万十市立中村小学校	津田幸保(美作大学准教授)	46
	第30回高知県小学校体育研究大会	平成29年1月24日	高知市立鏡小学校	山本儀浩(布師田小学校校長)	37
	第55回中学校体育保健研究大会	平成28年11月25日	室戸高校・室戸保健センター	山田敦子(高知大学名誉教授)	204
外 国 語	高知県英語教育研究大会	平成28年8月20日	高知県教育センター分館		70
	第1回英語教育実践研修会	平成29年2月19日	アスバル高知	飯手雅文 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教 授)	50
道 徳	第35回高知県道徳教育夏期研修大会	平成28年8月3日	中土佐町立立久礼中学校	垣内志帆(小中学校課指導主事)	64
	第50回高知県道徳教育研究大会	平成28年12月26日	高知会館	横山利弘(元関西学院大学大学院教授)他	256
特別活動	第49回高知県特別活動研究大会	平成28年11月22日	高知市立五台山小学校	小笠原陽二(愛媛県立東温市立川上小教頭)	36
図 書 館	平成28年度高知県学校図書館教育研究大会	平成28年11月11日	山田小・鏡野中・山田高	福田隆浩(作家)	170
視 聴 覚	平成28年度高知県放送・視聴覚教育夏季研修会(西部地区)	平成28年7月23日	中村小学校	中川一史(放送大学教授) 佐藤幸江(金沢星陵大学教授)	60
	平成28年度高知県放送・視聴覚教育夏季特別研修会	平成28年8月17日	高須小学校	伊藤健三 (NHK放送研修センターユグセクティブアドバイザー)	30
	平成28年度高知県放送・視聴覚教育研究大会	平成28年11月11日	小学校:高知大学朝倉キャンパス 中学校:城西中学校	松下幸司(香川大学准教授)	20
	平成28年度高知県放送・視聴覚教育特別研修会(東部地区)	平成28年12月23日	山田小学校	中川一史(放送大学教授)	40
進 路	第51回高知県進路指導研究大会	平成28年11月1日	いの町立神谷小中学校	菊池省三(いの町教育特使)	6
へ き 地	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成28年8月10日	高知県立青少年の家	田中元康・高橋真(高知大学附属小)	21
	高知県へき地複式教育研究大会	平成28年11月1日	大野見小・大野見中		141
	高知県へき地複式教育冬季研修会	平成29年2月9日	高知県立青少年の家		25
環 境 教 育	まるごと甬喜ヶ峰～森林で学ぶ高知家の自然環境～	平成28年10月9日	高知県立「甬喜ヶ峰森林公園」	大目真一夫妻(おかけ層奏者)他	91

平成29年度 事業実績概要

国語	第49回夏期国語教育学習会	平成29年7月26日・27日	高知会館	二瓶弘行・白坂洋一(筑波大附属小)	309
	第25回国語セミナー(幡多)	平成29年7月25日	JA幡多農協会館	二瓶弘行(筑波大附属小)	44
	第58回高知県国語教育研究大会	平成29年11月30日	高知市立朝倉小学校	難波博孝(広島大学院教授)	244
書字	第58回高知県書写教育研究大会	平成29年11月2日	高知市立栗小学校	樋口咲子(千葉大学教授)	61
社会	第14回社会科セミナー	平成29年7月25日	附属小学校	由井菌健(筑波大附属小)	77
	第65回高知県社会科教育研究大会	平成29年11月24日	南国市立大湊小・香南中	白川景子(中部教育事務所学校経営アドバイザー)	58
算数・数	高知算数セミナー	平成29年7月24日・25日	高知会館	山本良和(筑波大学附属小)他	250
	幡多算数セミナー	平成29年7月26日	四万十中央公民館	山本良和(筑波大学附属小)他	50
	高知県算数数学教育研究大会	平成29年9月28日	高知市立泉野小・大津中学校	田中博史(筑波大附属小)	60
	支部合同研究発表会	平成30年1月6日	高知県教育センター	中野俊幸(高知大学)他	40
理科	第23回理科セミナー	平成29年7月31日	附属小学校	森田和良(国学院大学栃木短期大学非常勤講師)	70
	小中学校理科臨地学習会	平成29年7月25日	須崎御手洗川干潟	町田吉彦(高知大学名誉教授)	15
	小学校夏期学習会	平成29年8月3日	高知市立高須小学校		32
	第65回高知県理科教育研究大会(小学校高知大会)	平成29年11月7日	高知市立高須小学校	嶋川哲也(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)	71
	第65回高知県理科教育研究大会(中学校幡多大会)	平成29年11月21日	黒潮町立大方中学校		39
生活	夏季研究集会	平成29年8月18日	香美市立香長小学校		10
	第24回高知県生活科・総合的な学習教育研究大会県大会	平成29年12月5日	香美市立香長小学校	松本謙一(金沢大学)	22
音楽	平成29年度合唱指導講習会	平成29年6月3日	附属小学校	島田康裕	30
	高知県唱歌コンクール(合唱の部)	平成29年8月2日	県民文化ホール オレンジ		1500
	高知県器楽コンクール(ピアノ/独奏・連弾の部)	平成29年8月8日	附属小・中学校		700
	高知県唱歌コンクール(独唱・重唱の部)	平成29年9月10日	高知丸の内高校音楽館		800
	第64回高知県音楽教育研究大会(安芸大会)	平成29年11月24日	安芸市立川北小・清水ヶ丘中 県立安芸高校・安芸市民会館	若松敏(作曲家)	100
	高知県器楽コンクール(独奏・重奏・合奏の部)	平成29年11月23日	附属小・中学校		400
	最優秀受賞記念演奏会	平成29年12月26日	高知県立美術館芸術ホール		45団体
造形	第58回高知県造形教育研究大会	開催校決定が難化したこと、前年度の四国大会で15名もの人員が授業者・発表者を努めていたこと等の理由により、県大会開催を1年空けることになりました。			
	第57回表現・図画工作・美術科実技講習会 専門研究デッサン	平成29年8月9日	高知大学教育学部版画陶芸室	阿部鉄太郎(高知大学)	18
	第57回表現・図画工作・美術科実技講習会 専門研究版画	平成29年8月10日	附属中学校美術室	川田英二(土佐中学・高等学校)	12
小学家庭	平成29年度高知県小学校家庭教育研究大会	平成29年7月31日	高知大学教育学部附属小学校		14
技術実用	第4回木工チャレンジコンテスト高知県大会	平成29年8月25日	附属中学校		23
	幡多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	平成29年8月3日	中村中学校	鈴木篤(ますだや)	17
	高知県中学校技術・家庭科生徒作品コンクール	平成29年10月6日	横浜中学校		60
	「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール高知県大会	台風のため中止となりました。			
	第15回高知県からくりロボットコンテスト	平成29年11月4日	高知工専		202
	第56回高知県中学校技術・家庭科研究大会	平成29年11月17日	清水ヶ丘中学校	別役千世(高知県教育センターチーフ)伊藤乃(〃指導主事) 前田康司(東部教育事務所指導主事)	18
	創造アイデアロボットコンテスト中国・四国地区大会	平成29年12月3日	春野総合運動公園体育館		627
保健体育	第58回高知県小学校体育連盟夏季共励会	平成29年8月24日	高知県立青少年センター 野市総合体育館	山崎功一(潮江南小学校) 岡田健吾(高知市スポーツ振興事業団)	40
	第31回高知県小学校体育研究大会	平成29年6月29日	津野町立中央小学校	宇賀孝篤(県立青少年センターチーフ)	20
	第56回中学校体育保健研究大会	平成29年11月24日	高知市総合体育館・高知会館	大塚剛弘(県保健体育課チーフ)	33
外国語	高知県中学校英語弁論大会	平成29年11月11日	高知県立大学水国キャンパス教育研究棟		200
	第42回四国英語教育研究大会(高知大会)	平成29年12月9日	高知県民文化ホール グリーン	安河内哲也 (一般財団法人実用英語推進機構代表理事)	250
道徳	第36回高知県道徳教育夏期研修大会	台風接近のため中止となりました。			
	第51回高知県道徳教育研究大会	平成29年12月26日	香美市立保健福祉センター香北	横山利弘(元関西学院大学教授)他	193
特別活動	土佐教育研究会特別活動研修会	平成30年1月13日	朝倉小学校	西山浩生(高知県教育委員会小中学校課指導主事)	30
図書	平成29年度高知県学校図書館教育研究大会	平成29年11月14日	超知小・中学校	西留安雄(高知県教育委員会「教師が学び、教師が育つ学校づくりプロジェクト」アドバイザー)	188
視聴覚	平成29年度高知県放送・視聴覚教育夏季研修会(西部地区)	平成29年7月22日	三原村農業構造改善センター	上野朝大(CA Tech Kids 代表取締役社長)	40
	平成29年度高知県放送・視聴覚教育夏季特別研修会	平成29年8月22日	ちより街テラス	鎌島亨子(幼)・山本健吉(小) 宮英司(中)・小島一久(高)	30
	平成29年度高知県放送・視聴覚教育研究大会(中学校)	平成29年11月7日	高知市立青柳中学校		10
	平成29年度高知県放送・視聴覚教育研究大会(小学校)	平成29年11月15日	香美市立山田小学校	佐藤幸江(金沢星稜大学教授)	40
進路	第52回高知県進路指導研究大会	平成29年10月27日	本山町立嶺北中学校	寺崎千秋(教育調査研究所研究部長)	42
へき地	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成29年7月31日	高知県立青少年の家		25
	第66回全国へき地教育研究大会高知大会	平成29年11月1日～2日	高知県立文化ホール他	福留功男(フリーアナウンサー)	1000
	第6回中国・四国地区へき地教育研究大会高知大会				
	平成29年度高知県へき地・複式教育研究大会				
高知県へき地複式教育冬季研修会	平成30年1月17日	高知県立青少年の家		14	
環境教育	まるごと甬喜ヶ峰～親子で体験する高知家の自然環境～	平成29年10月7日	甬喜ヶ峰森林公園	大目真一(音楽家)・濱田道雄(元市立中学校長)	118

平成30年度 事業実績概要

事業名	実施時期	場 所	講師職氏名	参加予定人数	
国語	第50回夏期国語教育学習会	平成30年7月23日・24日	高知会館	弥延浩史・青木伸生(筑波大附属小教諭)	222
	第26回国語セミナー(幡多)	平成30年7月24日	JA高知はた農協会館	弥延浩史・青木伸生(筑波大附属小教諭)	26
	第59回高知県国語教育研究大会	平成30年11月22日	芸西村立芸西小学校	白石範孝 (明星大学教育学部教育学科常勤教授)	58
書写	第59回高知県書写教育研究大会	平成30年11月20日	春野東小学校	青山浩之(横浜国立大学教授)	66
社会	第15回社会科セミナー	平成30年7月27日	附属小学校	由井蘭健(筑波大学附属小教諭)	77
	第66回高知県社会科教育研究大会	平成30年11月20日	朝倉小・中学校	宮英司 (高知大学教育学部非常勤講師・一宮幼稚園長)	61
算数・数学	高知算数セミナー	平成30年7月25日・26日	三翠園	山本良和(筑波大学附属小)他	350
	幡多算数セミナー	平成30年7月27日	四万十市中央公民館	山本良和(筑波大学附属小)他	100
	平成30年高知算数教育研究大会(室戸市)	平成30年11月14日	室戸市立室戸小学校 室戸中学校	笠井健一(文部科学省初等中等教育局 教育課程教科調査官)	500
	支部合同研究発表会	平成31年1月5日	高知県教育センター	青山和裕(愛媛教育大学)	70
理科	第24回理科セミナー	平成30年7月30日	附属小学校	森田和良 (國學院大學栃木短期大非常勤講師)	67
	小学校夏期学習会	平成30年8月2日	南国市立香長中学校		25
	中学校理科夏期学習会	平成30年8月2日	南国市立香長中学校	井上美貴(小中学校課指導主事)	
	第66回高知県理科教育研究大会(小学校・土長南国大会)	平成30年11月20日	大條小・香長中 南洋コア総合研究センター	徳山英一(海洋コア総合研究センター長)	85
	小中学校理科臨地学習会	平成31年2月17日	高知大学朝倉キャンパス	松井透(高知大学理工学部)	20
生活	土佐教育研究会生活科・総合的な学習の部会夏季研究集会	平成30年8月22日	高知市立神田小学校		9
	第25回土佐教育生活科・総合的な学習の部会大会	平成30年11月20日	四万十市立具同小学校	石堂裕 (兵庫県たつの市立新宮小学校主幹教諭)	23
音楽	第65回高知県音楽教育研究大会(高知市大会)	平成30年11月30日	昭和小・一宮中 県立美術館ホール	若松敏(作曲家)	100
造形	第58回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成30年8月9日	附属中学校	川田英二(土佐中学・高等学校)	11
	第58回表現・図画工作・美術科実技講習会	平成30年8月15日	高知大学	安部鉄太郎(高知大学)	15
	第58回高知県造形教育研究大会	平成30年12月6日	安芸市立清水ヶ丘中学校	中野富美子(高知県造形教育研究会顧問)	16
小学家庭	平成30年度高知県小学校家庭科教育研究大会	平成31年2月14日	土佐市立蓮池小学校		33
技術家庭	「豊かな生活を創るアイデアバック」コンクール高知県大会	平成30年8月7日	附属中学校		5
	第5回木工チャレンジコンテスト高知県大会	平成30年9月18日	附属中学校		3
	高知県中学校技術・家庭科生徒作品コンクール	平成30年10月5日	横浜中学校	7校	80
	第16回高知県からくりロボットコンテスト	平成30年11月10日	高知高専	7校47チーム	延べ 100人
	第57回高知県技術・家庭科研究大会	平成31年1月16日	愛宕中学校	別役千世(県教育センターチーフ) 茅田哲也(県教育センター指導主事)	40
保健体育	第59回高知県小学校体育連盟夏季共励会	平成30年8月24日	安芸市立伊尾木小学校	田中賢史(朝倉第二小教諭)	台風のため中止
	第57回学校体育保健研究大会	平成30年11月22日	須崎高等学校 須崎市立文化会館	大塚剛弘(高知県教委保健体育課チーフ)	150
	第32回高知県小学校体育研究大会	平成30年12月11日	四万十私立具同小学校	山岡誠(高知県教委保健体育課指導主事)	30
外国語	高知県英語教育研究大会	平成30年8月19日	高知県教育センター本館	内田ヘリーン	60
	第47回高知県教育文化祭 第70回高知県英語弁論大会	平成30年11月3日	高知県立大学教育研究棟		59
道徳	第52回高知県道徳教育研究大会	平成30年12月2日	南国市立岡豊小学校		141
	第52回高知県道徳教育研究大会	平成30年12月26日	高知会館	横山利弘(日本道徳教育学会名誉教授) 栗原弘志(京都産業大学教授)森有希(高知大学准教授)	
特別活動	第50回特別活動研究大会	平成30年10月12日	南国市立長岡小学校		48
図書	2018年度高知県学校図書館研究大会	平成30年11月29日	オーデピア高知図書館	アーサー・ピナード(詩人)	150
視聴覚	高知県放送・視聴覚教育研究会夏季研修会(西部地区)	平成30年7月28日	三原村農業構造改善センター	増井康弘 (香川メディア教育研究会丸亀市立群家小学校教諭)	30
	高知県放送・視聴覚教育研究会夏季研修会(東部地区)	平成30年7月30日	香美市立山田小学校	中川一史(放送大学教授) 佐藤幸江(金沢星稜大学教授)	30
	高知県放送・視聴覚教育研究会夏季特別研究会	平成30年8月20日	高知丸の内高等学校	鶴島亨子(幼)山本健吉(小)宮英司(中)小島一久(高)	20
	平成30年度高知県放送・視聴覚教育研究大会(高等学校)	平成30年11月6日	高知丸の内高等学校		10
	平成30年度高知県放送・視聴覚教育研究大会(中学校)	平成30年11月20日	高知市立一宮中学校		20
	平成30年度高知県放送・視聴覚教育研究大会(小学校)	平成30年11月21日	香美市立山田小学校	眞井真史(NHK青少年教育番組部デスク)	40
	平成30年度高知県放送・視聴覚教育研究大会(幼稚園)	平成31年2月21日	学校法人宮地学園認定子ども園 杉の子せと幼稚園		20
進路	第53回高知県進路指導研究大会	平成31年2月5日	香南市立夜須中学校		28
へき地	高知県へき地複式教育夏季研修会	平成30年7月27日	高知県立高知青少年の家		20
	平成30年度高知県へき地・複式教育研究大会	平成30年10月19日	いの町立吾北小学校		150
環境教育	自然体験活動とクラフト作り	平成30年10月6日	高知県立森林センター		40

令和元年度 事業実績概要

事業名		実施時期	場 所	講師職氏名	参加人数
国語	第51回夏期国語教育学習会	2019年7月24日・25日	高知会館	青木伸夫・白坂洋一 (筑波大学附属小学校教諭)	247
	第60回高知県国語教育研究大会	2019年11月22日	高知小学校	白石範孝(明星大学教授)	87
書写	第60回高知県書写教育研究大会	2020年1月28日	大津小学校	青山浩之(横浜国立大学教授)	50
社会	第16回社会科セミナー	2019年7月25日	昭和小学校	由井蘭健(筑波大附属小教諭)	77
	第57回高知県社会科教育研究大会	2019年11月29日	昭和小学校	小林宏己(早稲田大学総合科学学術院教授)	78
算数 数学	高知算数セミナー	2019年7月23日・24日	高知会館	山本良和(筑波大附属小)他	240
	幡多算数セミナー	2019年7月23日・24日	ふるさと総合センター	山本良和(筑波大附属小)他	97
	第52回中国・四国算数・数学研究(高知)大会	2019年11月7日・8日	県立美術館ホール	星野辰彦・中谷武志(JAMSTEC)	400
	支部合同研究発表	2020年1月4日	高知県教育センター		52
理科	令和元年度高知県小中学校夏期臨地学習会	2019年7月26日	佐川地質館	溝淵(地質館職員)	6
	小学校夏期学習会	2019年8月22日	佐川町立黒岩小学校	楠瀬弘哲・中城満(高知大学教授)他	10
	第67回高知県理科教育研究大会(中学校高岡大会)	2019年11月12日	佐川中学校他		61
	第67回高知県理科教育研究大会(小学校高岡大会)	2019年11月13日	佐川町立黒岩小学校		50
生 総	生活科・総合的な学習部会夏期研究集会	2019年8月19日	中土佐町地区人権啓発センター		23
	第11回四国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会研究大会 第26回土佐教育研究会生活科・総合的な学習部会研究大会	2019年11月1日	香美市立楠目小学校	澁谷一典(文部科学省初等中等教育局 教育課程教科調査官)	131
音楽	第66回高知県音楽教育研究大会(土長・南国大会)	2019年11月29日	岡豊高校・香長中・日章小		100
造形	第59回高知県造形教育研究大会(高知市大会)	2019年12月10日	江ノ口小学校	児玉富貴子(芸術学園幼稚園長)	10
	第59回表現・図画工作・美術科実技講習会 版画製作	2019年8月2日	附属中学校	川田栄二(土佐中学・高等学校)	12
	第59回表現・図画工作・美術科実技講習会 人物デッサン・クロッキー	2019年8月16日	高知大学	阿部鉄太郎(高知大学) *台風のため中止	
小家	高知県小学校家庭科教育研究大会	2019年8月19日	高知県立消費生活センター		11
技 術 家 庭	幡多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	2019年8月5日	中村中学校		8
	第6回木工チャレンジコンテスト高知県大会	2019年8月8日	附属中学校		3
	「豊かな生活を創るアイデアパッグ」コンクール高知県大会	2019年8月9日	附属中学校		6
	高知県中学校技術・家庭科生徒作品コンクール	2019年10月4日	横浜中学校		77
	「あなたのためのおべんとう」コンクール高知県予選	2019年10月31日	西部中学校		27
	第17回高知県からくりロボットコンテスト	2019年11月9日	高知高専		107
保 体	第58回高知県技術・家庭科研究大会	2020年1月31日	城東中学校	伊藤乃(県教育センター指導主事 柴英里(高知大学院教育研究部准教授)	26
	第60回高知県小学校校体育連盟夏季共励会	2019年8月23日	伊野南小学校	長賢司(大分県白杵市立野津小学校教頭)	40
	第58回高知県学校体育保健研究大会(幡多大会)	2019年11月22日	四万十市立安並運動公園 四万十市立文化センター	大塚剛弘(県保健体育課チーフ) 山岡誠(県保健体育課指導主事)	50
	第33回高知県小学校校体育研究大会	2020年1月31日	夜須小学校	大塚剛弘(県保健体育課チーフ) 山岡誠(県保健体育課指導主事)	40
外 国	第72回高知県高校・中学校英語弁論大会	2019年11月30日	高知県立大学永国寺キャンパス		56
	高知県英語教育研究大会	2019年12月8日	高知県教育センター本館	酒井英樹(信州大学教授)	70
道 徳	第38回高知県道徳教育夏期研修大会	2019年8月19日	すこやかセンター伊野	田邊重仁(高知学園短期大学教授)	68
	第53回高知県道徳教育研究大会	2019年12月26日	南国市立スポーツセンター	横山利弘(日本道徳教育学会名誉会長) 森有希(高知大学准教授)・田邊重仁	238
特活	特別活動学習会	2020年2月13日	川北小学校	杉田洋(國學院大学教授)	10
図書	高知県学校図書館教育研究大会	2019年10月3日	土佐町立土佐町小学校		60
視 聴 覚	令和元年度高知県視聴覚放送・視聴覚教育夏季特別研修会	2019年8月19日	ちより街アラス	中塚忠鶴(NHK制作局チーフディレクター)他	30
	令和元年度高知県視聴覚放送・視聴覚教育夏季研修会(西部地区)	2019年8月24日	三原小学校	宇治橋裕之(NHK放送文化研究所主任研究員)	30
	令和元年度高知県視聴覚放送・視聴覚教育研究大会 (幼稚園)(小学校)(中学校)(高等学校)	2019年10月21日・30日	杉の子せと幼稚園・第六小学校 城西中学校・小津高等学校	小林宏己(早稲田大学教授) 村井万寿(北陸学院大学教授)	60
進路	第54回高知県進路指導研究大会	2019年11月13日	須崎市立上分中学校		200
小 複	高知県小規模・複式教育夏季研修会	2019年8月5日	高知県立高知青少年の家	岡本さちよ(高知大学附属小学校)	10
	高知県小規模・複式教育研究大会	2019年11月22日	佐川町立黒岩小学校	阿部昇(秋田大学特別教授)	120
環境	みんな集まれ! まるごと五台山	2019年10月27日	牧野植物園	永富和(指導員)	140

令和2年度 事業実績概要

	事業名	実施時期	場所	講師職氏名	参加人数
国語	第61回高知県国語教育研究大会	令和2年10月30日	いの町立枝川小学校	白石範孝(明星大学教授)	160
書写	高知県書写教育研究授業	中止			
社会	第53回全国中学校社会科教育研究大会高知大会	中止(紀要作成)			
算・数	高知県算数・数学教育研究大会	令和2年10月30日	小学校(高岡第一小) 中学校(土佐南中)	服部裕一郎(高知大学)	160
音楽	第46回高知県音楽教育研究会・音楽研修会	令和3年3月27日	一宮中学校	河合紳和(文部科学省教科調査官)	35
造形	第55回美術教育総合展	中止			
小 家	家庭科教材レシピ集(冊子)の作成・製本	令和2年度			
保 体	第61回高知県小学校体育連盟夏季共励会	令和2年8月6日	十津小学校	安江美保 (ノートルダム清心女子大学准教授)	50
	第34回高知県小学校体育研究大会	令和2年12月1日	南国市立十市小学校	宇賀孝司 (南国市立日章小学校教頭)	30
外国	高知県英語教育研究大会	中止			
道 徳	第54回高知県道徳教育研究大会	令和2年10月30日	岡豊小学校 一宮中学校	七条正興(高松大学教授) 飯塚秀彦(文部科学省教科調査官)	250
特 活	特別活動希望の会オンラインミーティングfrom四国(zoom)	令和2年10月25日	zoom会議	杉田洋(國學院大学教授) 安部恭子(文部科学省教科調査官)	150
図 書 館	「学校図書館担当になって～基礎編～」 (仮題)の冊子作成	令和2年度			
小 規 模 複 式	高知県小規模・複式教育研究大会	令和2年12月2日	浦戸小学校	是永かな子(高知大学)	140

令和3年度事業計画書

補助事業者名		土佐教育研究会			
事業名		実施時期	場所	講師職氏名	参加者数
国語	第52回夏期国語教育学習会	令和3年7月26日・27日	高知会館		100
	第30回四国国語教育研究会(高知大会) 第62回高知県国語教育研究会	令和3年11月19日	高知市立旭東小学校	宮西達也氏(作曲家)	150
書写	第23回四国書写教育研究会 第61回高知県書写教育研究会	令和3年11月	高知市立大津小学校 (予定)		80
社会	第17回社会科セミナー	令和3年7月28日	高知市立昭和小学校	由井蘭健氏(早稲田大学 総合科学学術院 教授)	100
	第43回四国社会科教育研究会高知大会 高知県社会科教育研究会(中学校)	令和3年10月15日 令和3年11月19日	高知市立昭和小学校	小林宏己氏(筑波大学附属小学校 教諭)	100
算・数	令和3年度高知県算数数学教育研究会	令和4年1月	香南市立香我美小学校 香南市立香我美中学校		160
理科	小中学校理科臨地学習会	令和3年8月			20
	理科セミナー	令和3年7月	高知大学附属小学校		30
	小学校夏期学習会	令和3年8月			30
	中学校夏期学習会	令和3年8月	オーテピア		30
	第68回高知県理科研究会高知大会(小学校)	令和3年11月	高知市立高須小学校		40
	第68回高知県理科研究会高知大会(中学校)	令和3年11月	オーテピア		50
生・総	高知県生活科・総合的な学習教育研究会	令和3年秋	高知大学附属小学校		30
音楽	中・四国音楽教育研究会	令和3年11月26日			
造形	第60回高知県造形教育研究会	令和3年12月			
	表現・図画工作・美術科実技講習会 専門研究デッサン	令和3年8月			
小	第60回表現・図画工作・美術科実技講習会 教材研究版画	令和3年8月	高知大学附属小学校		15
	先生のための家庭科教室	令和3年7月～8月	高知大学附属小学校		20
技	幡多・四万十地区技術・家庭科夏期研修会	令和3年8月			
	「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール高知県大会	令和3年10月			
	全国中学生創造ものづくり教育フェア2021県予選	令和3年11月			
	あなたのためのお弁当コンクール	令和3年11月			
	第19回高知県中学生からくロボットコンテスト	令和3年11月			
保	第59回高知県技術・家庭科研究会	令和3年12月			
	第62回高知県小学校体育連盟夏季共励会	令和3年8月	土長・南国支部		50
	第59回中・四国小学校体育研究会	令和3年10月29日	十津小学校	成田十次郎氏(パラリンピックマリスト)	500
外国語	第59回高知県学校体育保健研究会	令和3年11月	安芸支部		100
	高知県英語教育研究会	令和3年12月	高知県教育センター	Kevin Churchley 氏	80
道徳	高知県中学校英語弁論大会	令和3年11月	高知県教育センター(決勝大会)		70
	第27回四国小・中学校道徳教育研究会(高知大会) 第55回高知県道徳教育研究会	令和3年11月1日・2日	南国市サグンシティーホテル 南国市立岡豊小・北陵中	飯塚秀彦氏(文部科学省調査官) 七條正典氏(高松大学教授)	250
特	高知県特別活動研究会	令和3年11月			
図書館	高知県学校図書館教育研究会高知大会	令和3年11月			
視聴覚	夏季特別研修会	令和3年8月	高知市		50
	高知県放送・視聴覚教育研究会	令和3年10月	高知市	中川一史氏	100
進路	第55回高知県進路指導研究会	令和3年11月			
小規模	高知県小規模・複式教育夏季研修会	令和3年8月			
	高知県小規模・複式教育研究会	令和3年12月			
環境教育	まるごと五台山in牧野	令和3年10月23日	牧野植物園		60

事業内容 本会は職能団体であって、教育に関する研究会・講演の開催、研究・調査・成果の刊行及び会報の発行(ホームページ掲載)等を行っている。

令和3年度 土佐教育研究会東部支部活動計画

1 支部の組織構成（令和3年度役員名簿）

役職	氏名	勤務校	役職	氏名	勤務校
支部長	大井 厚志	舟入小学校	事務局	幾井 良仁	田野小学校
研究部長	浜地 洋一	片地小学校	研究副部長	吉良 和夫	伊尾木小学校
事業部長	井手 泉	羽根小学校	事業副部長	中島 佳史	大宮小学校
組織部長	門田 満穂	川北小学校	組織副部長	大谷 晃弘	野市東小学校
広報部長	小松 良浩	室戸小学校	広報副部長	山岡 大二	野市小学校
会計部長	森田 卓志	大宮小学校	会計副部長	白石 ゆり	大栃小学校

2 支部の活動

(1) 東部支部役員会

- 第1回 令和3年6月12日(土) 9:30～11:00 (香美市立舟入小学校)
 第2回 令和4年1月29日(土) 9:30～11:00 (香美市立舟入小学校)

(2) 東部支部総会

- ①期日 令和3年7月3日(土) 10:00～11:00
 ②場所 (香美市立舟入小学校)
 ③内容
 ○報告 ・土佐研定期大会の報告
 ○議事 ・令和2年度 東部支部活動報告、決算報告
 ・令和3年度 東部支部活動計画(案)、予算(案)
 ・令和3年度 東部支部役員について
 ・東部支部教育研究会に向けて

(3) 東部支部教育研究会

- ①期日 令和3年12月11日(土) 13:30～16:30
 ②場所 香南市立野市小学校 地域連携室
 ③内容
 ◇ 実践発表
 (安芸市立川北小学校)
 (安芸市立清水ヶ丘中学校)
 ◇ 研修 ※オンライン(リモート)講演
 演題:『GIGAスクール構想におけるタブレット端末活用のポイント(仮)』
 講師:放送大学教養学部教養学科情報コース 教授 中川 一史 氏

令和3年8月16日(月) 第12回土佐教育研究大会(中部支部研究大会)
 支部提案:香美市立大宮小学校
 テーマ:「概念的理解を深める学びの創造」～国際バカロレア初等教育プログラムの実践より～
 発表者:PYPコーディネーター 百田 曜誠 教諭

3 組織拡大の取組

- 校長会や教頭会での呼びかけ
 ○ 研修会の案内を管内のすべての学校に送付

令和3年度 中部支部活動計画

1 支部の組織構成（令和3年度役員名簿）

支部長	今城 純子	南国市立国府小学校
事務局	彼末 健一	南国市立大篠小学校
研究部	川端 純子	南国市立日章小学校
事業部	和田 礼史	南国市立北陵中学校
組織部	松崎加余子	南国市立奈路小学校
広報部	高橋 励	南国市立長岡小学校
会計部	門田 早智	南国市立大篠小学校

2 支部の活動

（1）50周年記念大会に向けての準備

- ・案内文書作成
- ・講師依頼
- ・運営

（2）組織拡大の取組

- ・各校、役員を中心に組織拡大の取り組み
- ・補助をする研究大会等で「入会のご案内」の配布

（3）その他

- ・役員会の開催

3 土佐教育研究会中部支部研究大会【予定】

- | | | | |
|-----|----|----------------------|----------------|
| （1） | 日時 | 令和3年12月4日（土） | 10：30～16：45 |
| （2） | 日程 | 10：30～11：15 | 授業①（大篠小学校5年1組） |
| | | 11：30～12：20 | 研究協議（授業①について） |
| | | 12：20～13：30 | 昼食・休憩 |
| | | 13：30～14：15 | 授業②（大篠小学校4年4組） |
| | | 14：30～15：10 | 研究協議（授業②について） |
| | | 15：20～16：40 | 講話 |
| | | 16：40～16：45 | 閉会行事 |
| （3） | 場所 | 南国市立大篠小学校 視聴覚室（南舎4階） | |
| （4） | 講師 | 国士舘大学 教授 澤井陽介 先生 | |

令和3年度 土佐教育研究会 高知市支部 活動計画

1 支部の役員

職名	氏名	学校名	所属名
支部長	宮地 秀徳	長浜小学校	高知市教育研究会 会長
副支部長	弘瀬健一郎	第六小学校	高知市教育研究会 副会長
副支部長	藤原 祐三	一宮小学校	高知市教育研究会 副会長
副支部長	森 一正	五台山小学校	高知市教育研究会 副会長
事務局長	松本 真佳	潮江中学校	高知市教育研究会 事務局長
事務局次長	中山 倫世	教育研究所	高知市教育研究会 事務局次長
研究部長	篠田 直男	神田小学校	土佐教育研究会 研究部副部長
事業部長	田所 潤子	秦小学校	土佐教育研究会 事業部副部長
組織部長	廣瀬 潤	春野西小学校	土佐教育研究会 組織部副部長
広報部長	吉永 佳代	はりまや橋小学校	土佐教育研究会 広報部副部長
会計部長	吉井 容子	一ツ橋小学校	土佐教育研究会 会計部副部長

2 支部の取組

○ 支部の活動計画

(1) 各教科・領域での研究活動の推進

- ・高知市教育研究会等の各研究団体との連携した研究実践・研究大会の開催

(2) 組織拡大の取組

- ・各校、役員を中心に組織拡大の取組

(3) 講演を含む研究活動の推進

- ・各教科研究会の支援

3 土佐教育研究会 高知市支部研究大会

(1) 期 日 : 令和3年 月 (未定)

(2) 主 催 : 土佐教育研究会高知支部

(3) 会 場 : 未定

(4) 日 程 : 13:15~13:15 受付

13:30~13:35 開会行事

13:35~15:05 講演

13:05~15:15 閉会行事

(5) 講 師 : 未定

令和3年度 土佐教育研究会高岡支部・活動計画

1. 支部組織構成

(1)高岡支部役員

役職名	氏名	勤務校
支部長	西本 文雄	斗賀野小
事務局	黒瀬 忠行	黒岩小
研究部長	坂本 益英	興津小
事業部長	中越 あかね	米奥小

役職名	氏名	勤務校
組織部長	須内 康雄	大正中
広報部長	児玉 恵美	浦ノ内小
会計	石川 美香	七里小

(2)教科部長

役職名	氏名	勤務校
国語	小濱 みほ	高岡第一小
社会	長岡 誠司	上分中
算数	古谷 仁	上分小
理科	竹内 満	越知小
生活	中越 あかね	米奥小
音楽	石川 雅啓	葉山中
造形	久万 洋資	佐川小
技家	安岡 健二	戸波中

役職名	氏名	勤務校
保体	片岡 一朗	日下小
外国語	矢野 芳恵	浦ノ内中
道徳	石川 美香	七里小
特活	片岡 一朗	日下小
図書	須藤 美香	東又小
視聴覚	西本 文雄	斗賀野小
進路	長岡 誠司	上分中
小規模・複式	黒瀬 忠行	黒岩小
環境	安井 正仁	黒岩小

2. 高岡支部の活動計画について

(1)高岡支部役員会(会長・事務局)

期 日: 令和3年 4月 20日(火)

内 容: 令和3年度 高岡支部活動方針・活動内容の検討

(2)高岡支部総会並びに研修会

期 日: 令和3年 7月 8日(木) 15:45~16:45

会 場: 佐川町文化センター 2F 西講座室

内 容:

①土佐研高岡支部、教科・支部役員の確認

②研修会高岡支部の活動計画について(研究会・学習会等)

■土佐研高岡算数サークル学習会: 毎月1回 土佐市教育研究所にて

■高岡理科部会: 子ども理科教室、夏休み標本教室、教材研究 他

■道徳部会・特活部会・技術家庭部会・生活部会・小家部会: 教材研究等

③研修会

■講話: 「学校における働き方改革推進について」

講師: 佐川町立斗賀野小学校 西本 文雄 校長

(3)高岡支部研修会並びに総会【令和4年 2月開催予定】

研修会 講話・講師: 「調整中」

(4)その他

■組織拡大の取り組み。

■会費を、速やかに納入することを呼びかける。

■新規会員加入を、個々で呼びかけする。

■各部会に、活動資金を配分する。

■令和4年 2月に、年度末の総会・研修会を予定。

令和3年度 西部支部活動計画

1 支部組織構成（令和3年度役員名簿）

役職名	氏名	勤務校（連絡先）	主な職務内容
支部長	坂本恭美子	黒潮町立南郷小学校	支部総括
副支部長	今津 一志	宿毛市立威陽小学校	支部長の補佐
事務局長	久保田隆一	四万十市立中村小学校	諸事務担当
研究部長	池上 みどり	四万十市立大用小学校	研究の充実、共催活動の促進
事業部長	小野川聡	大月町立大月小学校	人材バンクの構築
組織部長	大橋 更三	宿毛市立大島小学校	加入促進
広報・ 会計部長	清家利華子	宿毛市立平田小学校	広報活動の充実・会計担当

2 支部の活動

(1) 西部支部役員会

第1回 令和3年6月12日（土） 組織確認・活動計画

第2回 令和4年1月29日（土） 活動報告・成果と課題、次年度の方向性

(2) 支部総会並びに研修会

第3回 令和3年8月17日（火） 支部活動等についてと研修会

(3) 組織拡大の取組

- ・令和3年度の支部組織の構成や活動計画について支部で協議し、本年度の取組や役員の決定、任意研究団体の土佐教育研究会との関連性や運営等について確認する。
- ・西部支部には独自の任意研究団体が多くあるので、将来性を考慮し、連携を図りながら研究を推進していく。
- ・土佐教育研究会や西部支部の存在を周知するように、支部総会の開催と重ねて広報活動を行う。

(4) 後援を含む研究活動の推進

- ・土佐教育研究会西部支部総会並びに研修会（8月17日）の実施
- ・幡多算数セミナーの共催
- ・幡多道徳教育研究大会の後援



***** 土佐 第 150 号 *****

2021 年 8 月発行 編集発行 土佐教育研究会